

クラス		受験番号	
出席番号		氏 名	

2014年度 第2回 全統マーク模試
学 習 の 手 引 き 【解答・解説集】



【2014年 8 月実施】

• 英 語

筆 記	1
リスニング	30

本冊子巻末に「自己採点シート」と「学力アップ・志望校合格のための復習法」を掲載していますので、志望校合格へむけた効果的な復習のためにご活用ください。

河合塾



【英語】

筆記

【解答・採点基準】

(200点満点)

問題番号	設 問		解 答 番 号	正解	配点	自己採点
第1問	A	問 1	①	③	2	
		問 2	②	②	2	
		問 3	③	①	2	
	B	問 1	④	②	2	
		問 2	⑤	②	2	
		問 3	⑥	①	2	
		問 4	⑦	②	2	
第 1 問 自己採点小計					(14)	
第2問	A	問 1	⑧	③	2	
		問 2	⑨	③	2	
		問 3	⑩	②	2	
		問 4	⑪	④	2	
		問 5	⑫	②	2	
		問 6	⑬	③	2	
		問 7	⑭	④	2	
		問 8	⑮	③	2	
		問 9	⑯	②	2	
		問10	⑰	①	2	
	B	問 1	⑱	②	4	
		問 2	⑲	③	4	
		問 3	⑳	②	4	
	C	問 1	㉑	②	4	
			㉒	⑤		
		問 2	㉓	⑥	4	
			㉔	①		
		問 3	㉕	④	4	
			㉖	⑥		
	第 2 問 自己採点小計					(44)

問題 番号	設 問		解 答 番 号	正解	配点	自己採点
第3問	A	問 1	27	④	4	
		問 2	28	③	4	
	B	問 1	29	④	5	
		問 2	30	①	5	
		問 3	31	④	5	
	C		32	②	6	
			33	①	6	
			34	④	6	
第3問 自己採点小計					(41)	
第4問	A	問 1	35	①	5	
		問 2	36	④	5	
		問 3	37	①	5	
		問 4	38	④	5	
	B	問 1	39	④	5	
		問 2	40	④	5	
		問 3	41	②	5	
第4問 自己採点小計					(35)	
第5問	問 1	42	④	6		
	問 2	43	①	6		
	問 3	44	①	6		
	問 4	45	④	6		
	問 5	46	③	6		
第5問 自己採点小計					(30)	
第6問	A	問 1	47	①	6	
		問 2	48	①	6	
		問 3	49	②	6	
		問 4	50	①	6	
		問 5	51	④	6	
	B		52	③	6	
			53	④		
			54	②		
			55	①		
第6問 自己採点小計					(36)	
自己採点合計					(200)	

英語

【解説】

第1問 発音・アクセント問題

A 発音問題

問1 **1**

- ① ancient /éɪnfənt / 「古代の」 / éɪ /
 ② patience /péɪfəns / 「忍耐力」 / éɪ /
 ③ shadow /ʃædəʊ / 「影」 / æ /
 ④ taste /téɪst / 「味」 / éɪ /

したがって、③が正解。

問2 **2**

- ① creature /kri:tʃə / 「生き物」 / i: /
 ② death /déθ / 「死」 / é /
 ③ dream /drí:m / 「夢」 / i: /
 ④ eat /ít / 「食べる」 / i: /

したがって、②が正解。

問3 **3**

- ① smooth /smú:ð / 「なめらかな」 / ð /
 ② truth /trú:θ / 「真実」 / θ /
 ③ wealth /wéɪθ / 「富」 / θ /
 ④ worth /wá:rθ / 「価値のある」 / θ /

したがって、①が正解。

B アクセント問題

問1 **4**

- ① career /kə́rɪər / 「経歴」 第2音節
 ② effort /é́fərt / 「努力」 第1音節
 ③ police /pə́lɪ:s / 「警察」 第2音節
 ④ prefer /prɪ́fə:r / 「好む」 第2音節

したがって、②が正解。

問2 **5**

- ① accomplish /əká:mplɪʃ / 「成し遂げる」 第2音節
 ② delicate /déɪkət / 「繊細な」 第1音節
 ③ official /ə́fɪʃl / 「公式の」 第2音節
 ④ relation /ríleɪʃən / 「関係」 第2音節

したがって、②が正解。

問3 **6**

- ① advantage /əd́væntɪdʒ / 「利点」 第2音節
 ② chocolate /tʃá:klət / 「チョコレート」 第1音節
 ③ orchestra /ɔ́:rkestrə / 「オーケストラ」 第1音節
 ④ serious /síərɪəs / 「重大な」 第1音節

したがって、①が正解。

問4 **7**

- ① admirable /ǽdmərəbl / 「賞賛に値する」 第1音節
 ② community /kə́mjú:nəti / 「共同体」 第2音節
 ③ elevator /é́ləvəɪtər / 「エレベーター」 第1音節
 ④ necessary /né́səsəri / 「必要な」 第1音節

したがって、②が正解。

第2問 文法・語法空所補充問題・対話文空所補充問題・語句整序問題

A 文法・語法空所補充問題

問1 Foods which go through factory processing

8 much of their color, flavor, and texture.

- ① are lost ② is lost
 ③ **lose** ④ loses

工場での加工処理がなされた食品からは、色合い、風味、食感の多くが失われる。

【ポイント】

動詞 lose

動詞 lose は目的語を取る他動詞で、lose A で「A を失う」という意味を表す。本問では much of their color, flavor, and texture が A に相当し、能動態で用いられている。

【例】 Many people **lose** jobs as a result of a recession.

景気の後退の結果、多くの人が職を失う。

- ・ processing 「加工処理」
- ・ texture 「食感／舌ざわり」

【他の選択肢について】

① are lost および ② is lost は、受動態なので、不可。

④ loses は不可。本問では主語の名詞が複数形 Foods なので、動詞に三単現の -s を付けない。

問2 Is there something wrong with this machine?

The red warning light is flashing **9**.

- ① back and forth ② inside out
 ③ **on and off** ④ upside down

この機械はどこか調子が悪いのですか？ 赤い警告灯が点滅しています。

【ポイント】

イディオム on and off

on and off は「断続的に／間欠的に」という意味を表す。off and on の形になることもある。本問では、flash on and off で「(光が)点滅する」という意味になっている。

【例】 It rained **on and off** in the morning.

午前中は雨が降ったりやんだりしていた。

- ・ there is something wrong with A 「A にはどこか調子が悪いところがある」
- ・ warning light 「警告灯」
- ・ flash 「(ピカッと)光る」

【他の選択肢について】

① back and forth は「前後に」という意味を表す。

[例] The rocking chair tilted gently **back and forth**.

揺り椅子が静かに前後に揺れた。

② inside out は「裏返しに」という意味を表す。

[例] The umbrella turned **inside out**.

傘が裏返しになった。

④ upside down は「さかさまに」という意味を表す。

[例] Don't turn the box **upside down**.

その箱をさかさまにしないでください。

問3 Galileo's ideas seemed to be far in advance of the age **10** he lived.

① in that

② in which

③ what

④ which

ガリレオの考えは、彼が生きていた時代よりかなり先を進んでいるように思われた。

【ポイント】

前置詞＋関係代名詞

関係詞節が先行詞を修飾する際、関係代名詞の前に前置詞が置かれることがある。本問では in which he lived という節が先行詞 the age を修飾している。これは、he lived in the age という文の in the age の部分が in which になって前に出たと考えるとよい。

[例] Math is a subject **in which** he is interested.

数学は彼が興味を持っている教科だ。

・ be far in advance of A 「A よりかなり先を進んでいる」

【他の選択肢について】

① in that は不可。前置詞＋関係代名詞の形における関係代名詞には whom か which が用いられ、that は用いられない。in that は接続詞として「…という点で」という意味で用いられる。

[例] Humans differ from other animals **in that** they can think and speak.

人間は考えたり話したりすることができる点で、他の動物と異なる。

③ what は不可。what が導く節には先行詞を修飾する用法はない。

問4 Yesterday I forgot **11** the door, and the dog got out.

① lock

② locked

③ locking

④ to lock

昨日、私はドアの鍵をかけ忘れて、犬が外に出ってしまった。

【ポイント】

forget to-不定詞

動詞 forget は、forget to-不定詞の形で「～するのを忘れる／～し忘れる」という意味を表す。

[例] I **forgot to set** my alarm clock last night.

ゆうべ、目覚まし時計をセットし忘れてしまった。

また forget ~ing は「～したことを忘れる」という意味になる。本問の空所に locking を入れて forgot locking the door とすると「ドアの鍵をかけたことを忘れた」という意味を表すことになり、the dog got out 「犬が外に出てしまった」という内容と合わなくなる。

[例] I'll never **forget studying** under you.

あなたのもとで勉強したことは決して忘れません。

【関連】

動詞の後に to-不定詞と動名詞の両方を取ることができ、かつ意味の異なる動詞には、forget の他に remember, try, regret などがある。

[例1] Please **remember to mail** this letter on your way to school.

学校に行く途中でこの手紙を忘れずに投函してね。

[例2] I **remember seeing** him somewhere.

私は彼をどこかで見かけたのを覚えている。

問5 Some scientists warn that people **12** too much sugar in drinks.

① conduct

② consume

③ contain

④ convey

一部の科学者は、人は飲み物で砂糖を摂りすぎると警告している。

【ポイント】

動詞 consume

動詞 consume は「(飲食物を)摂取する／食べ尽くす／(燃料・エネルギーなどを)消費する」という意味である。

[例] Our children **consume** one kilo of rice per day.

うちの子どもたちは、1日に米を1キロ平らげる。

・ warn that SV ... 「…と警告する」

【他の選択肢について】

① conduct は「行う／案内する」という意味を表

す。

[例] The company **conducted** a survey to find out local reaction to their facilities.

その会社は、自社の施設に対する地元の反応を知るために、調査を行った。

③ contain は「含む／収容できる」という意味を表す。

[例] This fruit **contains** abundant vitamins.

この果実にはビタミンが豊富に含まれている。

④ convey は「伝える／運ぶ」という意味を表す。

[例] He was sent to **convey** a message to the UN Secretary-General.

彼は国連事務総長にメッセージを伝えるために派遣された。

問6 John, don't do that. If you play with those matches, you'll **13** up getting burned.

① bring ② come ③ **end** ④ turn

ジョン、やめなさい。マッチで遊んでいると、やけどすることになるわよ。

【ポイント】

イディオム end up ~ing

end up ~ing は「結局[最後には]~することになる」という意味を表す。

[例] I **ended up doing** all the work myself.

私は結局その仕事をすべて自分でやることになった。

・ get burned 「やけどする」

【他の選択肢について】

① bring は不可。bring up A / bring A up で「Aを育てる／Aを持ち出す」などの意味を表す。

[例] I was born and **brought up** in Tokyo.

私は東京で生まれ育った。

② come は不可。come up で「現れる／生じる」などの意味を表す。

[例] When I clicked a link to a web site, the NFL web site **came up**.

あるウェブサイトへのリンクをクリックしたら、NFLのサイトが表示された。

④ turn は不可。turn up で「姿を見せる／上昇する」などの意味を表す。

[例] He **turned up** at the last moment.

彼はぎりぎりになって現れた。

問7 **14** the employees in the office have had the flu this year.

① Almost

② Almost of

③ Most

④ **Most of**

今年その会社の社員のほとんどがインフルエンザにかかった。

【ポイント】

most of the A

most of the [one's] A は「Aのほとんど」という意味を表す。of を用いずに most the [one's] A のように表すことはできない。

[例] **Most of the** books he has are English books.

彼の持っている本のほとんどが英語の本だ。

また、almost は almost all (of) the A や almost every A の形で「ほとんどすべてのA」という意味を表す。

[例] **Almost all** the students at our school have smartphones.

私たちの学校の生徒のほぼ全員がスマートフォンを持っている。

・ flu 「インフルエンザ」

問8 It (A) an average of twelve years for a successful drug to go from (B) research to final government approval. **15**

① A : costs B : initial

② A : costs B : initially

③ **A : takes B : initial**

④ A : takes B : initially

効果のある薬が初期の研究から政府の最終的な承認に至るのに、平均で12年かかる。

【ポイント】

1. 動詞 take

動詞 take には「(時間)がかかる／(資質などを)必要とする」という意味がある。It takes A for B to-不定詞の形で「Bが~するのにA(時間)かかる／A(資質など)を必要とする」という意味を表す。

[例] It will **take** 20 minutes for you to get to Tokyo Station by taxi.

東京駅までタクシーで20分かかりますよ。

なお、動詞 cost は「(費用)がかかる／(代償を)払わせる」という意味である。

[例] It will **cost** \$500 to fix the car.

その車を修理するのに500ドルかかるだろう。

2. 形容詞 initial

initial は「初期の／最初の」という意味の形容詞。本問は形容詞 initial が名詞 research を修飾している。

[例] My **initial** impression of my daughter's boyfriend was favorable.

娘のボーイフレンドに対する最初の印象は好ましいものだった。

なお, initially は「最初は」という意味の副詞で, 動詞や文全体を修飾する。

[例] **Initially**, the political system worked well.
最初, その政治制度はうまくいっていた。

・successful「成功する／好結果の」

・approval「承認」

問9 In our country it used to be a normal (A) to live at home with your parents (B) you got married. **16**

① A : custom B : by the time

② A : **custom** B : **until**

③ A : habit B : by the time

④ A : habit B : until

かつて私たちの国では, 結婚するまで両親と共に実家で暮らすのが普通の慣習だった。

【ポイント】

1. 名詞 custom

名詞 custom は「(地域や集団の)慣習／風習」という意味である。本問では「結婚するまで両親と共に暮らす」ことが国全体で行われていたと考えられるので, custom を選ぶ。

[例] It is our **custom** to wear black for funerals.
葬式では喪服を着るのがここでの慣習だ。

なお, 名詞 habit は「(個人的な)習慣／癖」を意味する。

[例] He has a **habit** of biting his nails.
彼には爪を噛む癖がある。

2. 接続詞 until

until は「～(するとき)まで(ずっと)」という意味を表す接続詞・前置詞で, 動作や状態の継続の終点を示す。

[例] Don't open the door **until** I get there.
私がそこに着くまで, ドアを開けてはいけません。

本問では「結婚するまでずっと両親と暮らす」という意味になる。

なお, by the time は「～するときまでに(すでに)」という意味を表す接続詞で, ある時点までに動作や出来事が完了していることを示す。

[例] Almost everyone had left the hall **by the time** I arrived there.

私が会場に着いた時には, ほとんど全員が

帰ってしまっていた。

・used to-不定詞「昔は～だった」

・get married「結婚する」

問10 Frank was deeply (A) when he was told that he had (B) his final test. **17**

① A : **disappointed** B : **failed**

② A : disappointed B : fallen

③ A : disappointing B : passed

④ A : disappointing B : succeeded

フランクは, 最終試験に不合格になったと聞かされて, かなり落ち込んだ。

【ポイント】

1. 分詞形容詞 disappointed

動詞 disappoint は「(人々)落胆させる」という意味であり, 過去分詞 disappointed は「(人々)落胆させられて／落胆して」という意味の形容詞として用いられる。本問では「フランクが深く落胆した」という意味になるので, disappointed を選ぶ。

[例] I was **disappointed** at the news.

私はその知らせにがっかりした。

なお, 現在分詞 disappointing は「(人々)落胆させるような」という意味の形容詞として用いられる。

[例] How **disappointing** it is that you can't come!

あなたが来られないなんて, 本当に残念だわ!

2. 動詞 fail

動詞 fail は, fail A の形で「A(試験など)に不合格になる／落ちる」という意味になる。

[例] To my surprise, he **failed** the exam.

驚いたことに, 彼はその試験に落ちてしまった。

【他の選択肢について】

② A : disappointed B : fallen は不可。動詞 fall は「落ちる」という意味の自動詞なので, 目的語を取らない。

[例] Oil prices **have fallen**.

石油価格が下落した。

③ A : disappointing B : passed は不可。動詞 pass に「(試験などに)通る／合格する」という意味があり, (B)に passed を入れることはできるが, (A)に disappointing が入らないので正解にならない。

B 対話文空所補充問題

問1 18

ビル：すみません。車を見てもらえませんか？

自動車修理工：どうされましたか？

ビル：エンジンがどうしてもかからないことがたまにあるんです。

自動車修理工：見てみましょう。そうですねえ、ラジエーターが水漏れしていて、他にもいくつか修理が必要ですね。

ビル：②修理にはどれくらい時間がかかりますか？

自動車修理工：たぶん明後日までには、また新車同様にできますよ。

- ・ mechanic 「自動車修理工」
- ・ What's the problem? 「どうされましたか？」
- ・ radiator 「ラジエーター」 自動車のエンジン冷却装置。
- ・ leak 「(水・ガスなどが)漏れる」
- ・ repair 「修理(作業)」
- ・ have A＋形容詞「Aを…にする」
- ・ as good as new 「新品同様で」
- ・ the day after tomorrow 「明後日」

【他の選択肢について】

- ① 修理は終わっていますか？
- ③ その車は買ってから何年になりますか？
- ④ いつ終わったのですか？

【解法のヒント】

自動車修理工から「車にいろいろ修理の必要な部分がある」と言われたビルが何と言ったかを問う問題。空所の後で、修理工が I can probably have it as good as new again by the day after tomorrow. 「たぶん明後日までには、また新車同様にできますよ」と答えているので、ビルは修理にどれくらいの時間が必要なのかを尋ねたものと考えられる。したがって、②が正解。

問2 19

ヨシエ：パーティーに着て行く新しい服は買ってあるの？

ジェーン：いいえ、まだよ。

ヨシエ：じゃあ、この週末に渋谷へ何か探しに行かない？

ジェーン：いいわね。③でも、渋谷じゃなくて銀座はどう？

ヨシエ：いいわよ、でもどうして？

ジェーン：金曜日からそこで大バーゲンが始まるからよ。

- ・ Why don't we＋動詞の原形 …? 「いっしょに…しませんか？」
- ・ How about A? 「Aはどうですか？」
- ・ instead 「その代わりに」 本問では「渋谷ではなくて」という意味で用いられている。

[例] Frank didn't study law. **Instead**, he decided to become an actor.

フランクは法律の勉強はしなかった。その代わりに、役者になることに決めた。

【他の選択肢について】

- ① 実はね、お金の持ち合わせがまったくないのよ。
- ② それに、週末はとても暇なの。
- ④ だから美容院へ行かなくっちゃ。

【解法のヒント】

ヨシエから週末に渋谷へ買い物に行こうと誘われたジェーンが「いいわね」と答えた後、続けて何と言ったかを問う問題。空所の後でヨシエが「いいわよ、でもどうして？」と尋ねているので、ジェーンはヨシエの提案にそのまま同意したわけではないことが推測される。ジェーンは Because some big sales start there on Friday. 「金曜日からそこで大バーゲンが始まるからよ」と理由を答えているので、there の指す場所をヨシエの勧める「渋谷」ではなく「銀座」と考えると、会話が自然な流れになる。したがって、③が正解。

問3 20

男性：リストランテ・オステリアです。ご用を承りましょうか？

女性：7時ごろに3名で席を予約したいのですが。

男性：お待ちください。②お席をご用意できます。お名前とお電話番号をお願いします。

女性：ブラウンです。ジュディ・ブラウンと申します。電話番号は123-4567です。

男性：ありがとうございます、ブラウン様。今夜7時にお席をご用意させていただきます。

- ・ How may I help you? 「ご用を承りましょうか？」 店員などが客に対して「いらっしゃいませ」の意味で用いることもある。
- ・ reserve 「予約する」
- ・ arrange 「手配する」

【他の選択肢について】

- ① またのご来店をお待ちしております。
- ③ あいにくお席はすべて予約が入っております。

④ もっと早くお電話いただくとよかったのですが。

【解法のヒント】

女性の客から席の予約ができるかどうかを尋ねられた男性の従業員が「お待ちください」と答えた後、何と言ったかを問う問題。空所の後で男性は May I have your name and phone number? 「お名前とお電話番号をお願いします」と尋ね、会話の最後で We'll have a table ready for you tonight at 7:00. 「今夜7時にお席をご用意させていただきます」と言っているので、席の予約が可能であることを示す発言をしたことが分かる。したがって、②が正解。

C 語句整序問題

問1 21 22

サヤ：メグは今、外出中です。何か伝えましょうか？

ハリー：日曜日の彼女の誕生パーティーに出席できないと伝えてもらえませんか？ 入院中の祖母を見舞うことになっていますので。

【正解】

Could you please tell her I can't make it to her birthday party on Sunday?
⑥ ② ③ ① ⑤ ④

【ポイント】

1. tell A (that) SV ...

tell A (that) SV ... で「A(人)に…と伝える」という意味を表す。

[例] Could you tell John that I called?

私から電話があったとジョンに伝えていただけませんか？

2. make it to A

make it to A は「A に出席する／間に合う」という意味を表す。

[例] We made it to the meeting.

私たちはその会議に出席した。

問2 23 24

フレッド：多くの人がマットのことを嫌いだと言っているね。実際どんな人なの？

ヘレン：プライドが高すぎる人によくあることだけど、彼はせっかちで、他の人が言っていることにめったに耳を傾けないの。

【正解】

As is often the case with people who are too proud of themselves, he is impatient and
③ ⑥ ② ⑤ ① ④

seldom listens to what others are saying.

- ・ What is S like? 「S はどのような人[もの]か?」
- ・ impatient 「せっかちな／我慢できない」

【ポイント】

1. As is often the case with A

As is often the case with A は「A にはよくあることだが」という意味を表す頻出表現。

[例] As is often the case with young people,

Tom got too nervous on the stage.

若者にはよくあることだが、トムは舞台の上であまりにもあがってしまった。

2. be proud of oneself

be proud of oneself で「自分自身を誇りに思う／プライドが高い」という意味を表す。

[例] Many French people are said to be proud of themselves.

フランス人にはプライドの高い人が多いと言われている。

問3 25 26

学生：田中先生、私たちに何かアドバイスをいただけませんか？

教師：そうですね、学生は小さな間違いをすることを気にしないことが大切だということを覚えておいてほしいですね。

【正解】

Well, I just want you to remember that it is important for students not to worry about making small errors.
② ④ ③ ⑤ ⑥ ①

- ・ make an error 「間違える」

【ポイント】

1. it is+形容詞+for A to-不定詞

it is+形容詞+for A to-不定詞 で「A が～することは…だ」という意味を表す形式主語の構文。it は形式主語で、for A to-不定詞の内容を受ける。なお、to-不定詞の内容を否定する場合は、to-不定詞の直前に not を置いて、not to-不定詞 とする。

[例] It is important for him not to be late for the meeting.

彼は会議に遅れないことが大切だ。

2. worry about A

worry about A で「A を心配する」という意味を表す。

[例] Don't worry about the past.

済んだことをくよくよしてはダメだよ。

第3問 文意把握読解問題

A 意味類推問題

問1 27

【全訳】

エレン：今度の週末にスキーに行かない？ ジャックを誘おうか？

ジェーン：彼は、スキーはすごくうまいけど、…

エレン：何か問題でもあるの？

ジェーン：ほら、朝に弱い人じゃない。午前4時には出発しなければならないのよ。彼がそんなに早く起きられると思う？

エレン：I wouldn't bet on it. この前スキーに行ったとき、遅れてきたわよね。今回は彼を誘わずに行った方がいいわね。

【語句・構文解説】

- ・invite「誘う」
- ・excellent「優れた」
- ・late riser「起床時間が遅い人」
- ・that＋副詞[形容詞]「そんなに～」thatは副詞で、soとほぼ同意。
- ・I wouldn't bet on it.「(相手の発言などに対して)そうは思わない／それはあてにならない」(=Don't bet on it.)なお、bet on Aは、本来「Aに(金)を賭ける」の意味。

[例] "I'll be a president in a year."

"I wouldn't bet on it."

「俺、1年で社長になるよ」

「それはどうかな」

- ・the last time SV ...「前回…したときに」

[例] I had no cavities **the last time** I went to the dentist.

前回歯医者に行ったときは、虫歯はなかった。

【設問解説】

この状況で、I wouldn't bet on itは、27を意味する。

- ① 彼はきっとできる
- ② 彼は遅れないだろう
- ③ 私はスポーツに金を賭けない
- ④ 私はそうは思わない

スキーに行く際にジャックを誘うことを提案するエレンに対し、ジェーンが「朝に弱いジャックが、早朝出発に間に合うように起きることができると思う？」とエレンに尋ねると、エレンがI wouldn't bet on it.と言う。その後に「前回のスキーのときに遅れたから、今回は彼を誘わずに行こう」という

趣旨の発言が続くので、I wouldn't bet on it.は「彼は早く起きることはできないと思う」という意味を表していると考ええると、自然な会話になる。したがって、「そうは思わない」という意味の④が正解。

問2 28

【全訳】

ジェイコブ：新しいプロジェクトはうまく進んでいる？ ジェイクと一緒にやっているって聞いたけど。

ロバート：ああ、実は、昨日始めたばかりさ。しかし、彼と働くのは落ち着かなかったよ。

ジェイコブ：どうして？ 彼は物静かで仕事熱心な人のように思えるんだけど。

ロバート：まさに、そこなんだ。彼は夕方ずっと何も言わなかった。それから、急に冗談を言ったけど、あんな deadpan な顔で冗談を言うから、笑っていいのかわからなかったんだ。

ジェイコブ：ああ、すごく分かるよ！

【語句・構文解説】

- ・How is A going?「Aの調子はどうですか？」
- ・project「プロジェクト／計画」
- ・actually「実際のところ」
- ・comfortable「心地よい／快適な」
- ・seem like A「Aのように思われる」
- ・hard-working「勤勉な／仕事熱心な」
- ・guy「人／奴」
- ・That's just it.「まさにそれが問題なのだ」
- ・whether to-不定詞＋or not「～するべきかどうか」
- ・with A on one's face「A(表情)を顔に浮かべて」付帯状況。
- ・deadpan「真面目な」

[例] He is quite a **deadpan** person.

彼はかなり真面目な人だ。

【設問解説】

この状況で、deadpanは、28を意味する。

- ① 聡明な
- ② ユーモアのある
- ③ 真面目な
- ④ ニコニコしている

「ジェイクと一緒に働いたけど落ち着かなかった」と言うロバートに対し、ジェイコブは、静かで真面目なジェイクとの間に何かあったのか尋ねる。その後、ロバートが「ずっと黙っていた後で、ジェイク

が冗談を言ったが、笑っていいかどうか分からなかった」とあるが、その理由として「あんな deadpan な顔で冗談を言うから」と言っているので、deadpan を「真面目な」という意味と考えると、自然な会話になる。したがって、㉓が正解。

B 不要文選択問題

問1 29

【全訳】

マナー・マネジメントの専門家は、子どもたちは早い時期にお金について学ぶ必要があると考えている。彼らは、親に4歳あるいはそれよりも小さい子どもに1週間単位で小遣いを与えるようにアドバイスをする。㉑専門家は、親は就学前の子どもに1週間に2, 3ドルを与え、それから誕生日が来るたびに1ドルずつ加算して与えることを提案する。㉒これはそんなに幼い子どもには大金のように思えるかもしれない。㉓しかし、もし親が子どもにお金を上手に使う方法を理解させたいのなら、これは大金ではないと専門家は言う。㉔だから親は彼らに1ドル未満のお金しか与えてはならない。就学前の子どもでも、お金の価値が分かるようになる。

【語句・構文解説】

- ・ money management 「マナー・マネジメント／金銭管理」
- ・ expert 「専門家」
- ・ advise A to-不定詞「A に～するように忠告する」

[例] The policeman strongly **advised** the driver to obey traffic signs.

警官は運転手に交通標識に従うように強く忠告した。

- ・ weekly 「週に一度の」
- ・ allowance 「小遣い」
- ・ suggest (that) SV ... 「…ということを提案する」
- ・ preschool children 「就学前の子どもたち」
- ・ two or three dollars a week 「1週間につき2, 3ドル」 a は per と同意で、「～につき」の意味。
- ・ a large amount of A 「大量の A」
- ・ a child that young 「そんなに幼い子ども」 that young 「そんなに幼い」が a child を修飾している。that は副詞で「そんなに」の意味。
- ・ manage 「うまく扱う」
- ・ it's not large 「これは大金ではない」 it は前出の This(=就学前の子どもに与える小遣い)を指し、週ごとに与える2, 3ドルと、誕生日ごとに加算する1ドルの小遣いのこと。

・ less than A 「A 未満」

・ value 「価値」

【解法のヒント】

このパラグラフは「子どもにお金の使い方を身につけさせること」について述べた文章である。子どもにお金の使い方を理解させるには、小さいうちから小遣いを与えるべきだ、と専門家は述べている。㉑は、就学前の子どもの小遣いとして、週に2, 3ドルと誕生日が来るたびに1ドルずつ加算することを専門家は提案している。㉒の This と㉓の it は、㉑の内容を指していると考ええると自然な流れとなり、専門家の提示した小遣いの額は、お金の使い方を身につけることができるなら決して高い額ではなく、妥当な額だと述べている。しかし、㉔の「親は週に1ドル以上の小遣いを与えてはいけない」という内容は、ここまでの内容に反するものであり、パラグラフの流れに合わない。したがって、㉔が正解。

問2 30

【全訳】

科学と技術は相互依存の関係にある。より強力な顕微鏡やコンピュータのような新技術が科学を進歩させる。㉑日本は自国の先進の科学と技術を誇りにしている。㉒そして、科学的発見が新技術の開発につながる。㉓たいていの場合、技術が科学的発見を新しい商品やサービスの開発に応用する。例えば、2人の科学者、ジェームズ・ワトソンとフランシス・クリックが科学的方法によって DNA 構造を発見したのは50年前のことだった。㉔彼らの発見は、やがて様々な DNA 技術の開発をもたらした。そうした新技術には、ヒトのインシュリンを大量生産する微生物の遺伝子工学や、犯罪調査のための DNA 鑑定の利用が含まれている。

【語句・構文解説】

- ・ technology 「技術」
- ・ interdependent 「相互依存の」
- ・ A, such as B 「A, 例えば B / (例えば) B のような A」
- ・ microscope 「顕微鏡」
- ・ advance 「進歩させる／発展させる」
- ・ be proud of A 「A を誇りに思っている」

[例] She **is proud of** her long hair.

彼女は自分の長い髪が自慢だ。

- ・ advanced 「先進の」
- ・ lead to A 「A につながる」
- ・ in most cases 「たいていの場合」
- ・ apply A to B 「A を B に応用する／適用する」

【例】 We cannot **apply** the method **to** all cases.
私たちは、その方法をすべての場合に当てはめることはできない。

- ・ development 「開発」
- ・ goods 「商品」
- ・ it was 50 years ago that ... 「…したのは50年前のことだった」50 years ago を強調する強調構文。
- ・ structure 「構造」
- ・ DNA (=deoxyribonucleic acid) 「DNA／デオキシリボ核酸」
- ・ process 「方法／過程」
- ・ eventually 「やがて／ついに」
- ・ a variety of A 「様々な A」
- ・ include 「含む」
- ・ genetic engineering 「遺伝子工学」
- ・ microorganism 「微生物」
- ・ mass-produce 「大量生産する」
- ・ human insulin 「ヒトのインシュリン」膵臓から分泌されるホルモン。
- ・ DNA fingerprinting 「DNA 鑑定」DNA test (ing) や genetic fingerprinting 「遺伝子指紋法」とも言う。
- ・ investigate 「調査する」
- ・ crime 「犯罪」

【解法のヒント】

このパラグラフは「科学と技術の関係」について述べた文章である。第1・2文で「科学と技術は相互依存の関係にあり、新技術は科学を進展させる」とある。その後、②では「科学が技術を発展させる」とあり、続く③、④は第2文の具体例が述べられていて、自然な流れとなっている。しかし、①の「日本が先進の科学と技術を誇りにしている」という内容は、前後に日本に関する記述がないので、パラグラフの流れに合わない。したがって、①が正解。

問3 **31**

【全訳】

チョウのライフサイクルは4つの異なった発育段階、つまり、卵、幼虫、さなぎ、成虫からなる。
① チョウは葉や小枝に数百から何千個もの卵を産むことがある。② 卵は1～3週間で幼虫になる。孵化すると、幼虫はたいてい葉や草を食べる。この段階の間に、さなぎになるために理想的な場所を探して長距離を移動することもある。③ さなぎの段階は2、3週間から数ヶ月まで続くことがある。④ この段階はトンボにとってはたいていとても重要である。成虫の段階は最も目立った段階である。チョウ

は幼虫のときと同様に毛でおおわれた体に、関節のある脚とたいていは比較的大きな羽がついている。8ヶ月まで生き延びることは可能性としてありうる。しかし、たいていのチョウの寿命はわずか2、3週間だ。

【語句・構文解説】

- ・ butterfly 「チョウ」
- ・ life cycle 「ライフサイクル」
- ・ consist of A 「A からなる／A で構成されている」

【例】 The committee **consists of** ten women.

その委員会は、10人の女性で構成されている。

- ・ caterpillar 「(チョウやガの)幼虫／イモムシ」
- ・ pupa 「さなぎ」
- ・ adult 「成虫」
- ・ lay 「(卵を)産む」
- ・ leaves < leaf 「葉」の複数形。
- ・ twig 「小枝」
- ・ develop into A 「成長して A になる」
- ・ Once hatched, caterpillars mostly eat leaves and plants. 「孵化すると、幼虫はたいてい葉や草を食べる」ここでは Once の後に they (=caterpillars) are を補って考えるとよい。このように、時や条件などの副詞節では S+be動詞 が省略されることがある。
- ・ once SV ... 「いったん…すると」

【例】 **Once** (we are) across the river, we are safe.

川を渡りさえすれば、もう安全だ。

hatch 「(鳥などが卵を)孵化させる／かえす」

- ・ plant 「草(花)」
- ・ distance 「距離」
- ・ in search of A 「A を求めて」
- ・ ideal 「理想的な」
- ・ last 「続く」
- ・ dragonfly 「トンボ」
- ・ noticeable 「目につく」
- ・ hairy 「毛でおおわれた」
- ・ caterpillar-like 「幼虫のような」
- ・ jointed 「関節のある」
- ・ relatively 「比較的／相対的に」
- ・ wing 「羽」
- ・ potentially 「もしかすると／潜在的に」
- ・ up to A 「(最高)A まで」
- ・ lifespan 「寿命」

【解法のヒント】

この文章は「チョウのライフサイクル」について

述べた文章である。①②③はチョウについてのライフサイクルの説明だが、④はトンボに言及しているのでパラグラフの流れに合わない。したがって、④が正解。

C 意見要約問題

32

【全訳】

テッド：今日は、都市と田舎のどちらに住むのが好ましいかについて話し合しましょう。都市に住んでいる人々の中には、そこでの生活が不自然だと思い、田舎に引っ越したいと思っている人もいます。他方、田舎に住むことは必ずしも楽だとは言えません。リーから始めていただけますか？

リー：人間の歴史を見ると、都市を造ることは、文明が発達していく過程において自然なことだと言えるかもしれません。古代エジプト時代から現在まで、都市は何千年も存在しています。人々が都市に住むことは、ますます一般的な傾向になっているように思えます。例えば、アメリカ合衆国では80%以上の人々が都市や郊外に住んでいます。

テッド：ありがとう、リー。あなたは 32 と言っているんですね。

【語句・構文解説】

- ・ preferable 「好ましい／適している」
- ・ the country 「田舎」
- ・ move to A 「A へ引っ越す」
- ・ on the other hand 「他方／ところが一方では」
- ・ not necessarily ～ 「必ずしも～ない」 部分否定の表現。
- ・ rural 「田舎の／田園の」
- ・ a look through A 「A を通して見ること」
- ・ suggest that SV ... 「…ということを示唆する／暗に示す」
- ・ civilization 「文明」
- ・ be around 「ある／存在する」
- ・ era 「時代」
- ・ ancient Egypt 「古代エジプト」
- ・ the present 「現在」
- ・ increasingly 「ますます」
- ・ common 「普通の／一般的な」
- ・ trend for A to-不定詞 「A が～する傾向」
- ・ suburb 「郊外」

【設問解説】

32

- ① アメリカ人は、10 人のうち 8 人が郊外に住んでいる
・ A out of B 「B のうちの A」
- ② 人々が都市に住むのはとても自然なことである
- ③ 都市に住むのは、今よりも昔のほうが普通のことだった
- ④ 今日では、より多くの人々が都市よりも田舎に住んでいる

リーの発言の第 1 文に A look through human history might suggest that building cities is a natural part of the process of civilization. 「人間の歴史を見ると、都市を造ることは、文明が発達していく過程において自然なことだと言えるかもしれません」とあり、また第 3 文に It seems to be an increasingly common trend for people to live in cities. 「人々が都市に住むことは、ますます一般的な傾向になっているように思えます」とあるので、②が正解。

33

【全訳】

リー：その通りです。キャシーはどう思いますか？

キャシー：あなたの意見に賛成ですが、現代の都市、特に大都市での生活は、田舎に住んでいる人々の支えがなければ不可能でしょう。確かに、都市はより大きく、人口がより過密になっています。しかし、今日の大都市やそこでの生活様式を維持するために、大量の食料やエネルギーが必要で、そうしたものは都市以外の地域で生活している人々によって生産されているのです。都市での生活は彼らの努力がなければ不可能でしょう。田舎が都市のために犠牲になっているとさえ言ってもいいでしょう。

テッド：分かりました。キャシーの言いたいことは 33 ということですね。

【語句・構文解説】

- ・ especially 「特に」
- ・ without A 「A がなければ」
- ・ support 「支援／助け」
- ・ certainly 「確かに」
- ・ crowded 「人口過密の／混んだ」
- ・ maintain 「維持する」

- ・ the way of life 「生活様式」
- ・ huge amounts of A 「膨大な量の A」
- ・ produce 「生産する」
- ・ A other than B 「B 以外の A」

【例】 I have never read any books **other than** textbooks.

僕は教科書以外の本を読んだことがない。

- ・ effort 「努力」
- ・ go as far as to say (that) SV ... 「…とさえ言う」

【例】 I wouldn't **go as far as to say** I can't eat it, but I don't think it tastes good.

それを食べられないとまでは言わないが、おいしいとは思わない。

- ・ countryside 「田舎」
- ・ sacrifice 「犠牲にする」
- ・ for the sake of A 「A の(利益・目的の)ために」

【例】 He is returning to Scotland **for the sake of** his health.

彼は健康のためにスコットランドへ戻るつもりだ。

【設問解説】

33

- ① 都市での生活は、田舎で生活している人々に依存している
- ② 人々は、混み合った都市で暮らすことをより好んできた
- ③ 田舎は都市のために犠牲になるべきだ
- ④ 大都市を維持するには、より多くの人々が田舎で生活すべきだ

キャッシュの第 1 文に life in modern cities, especially big cities, would not be possible without support from people living in the country 「現代の都市、特に大都市での生活は、田舎に住んでいる人々の支えがなければ不可能でしょう」とあり、その後も田舎で生活している人たちなしには都会の生活は成り立たないということを主張しているので、①が正解。

34

【全訳】

トニー：私は都市での生活のほうが好きであることを否定できませんが、それは幅広い経験を楽しむことができるからです。大都市は多様性を促し、そこは世界中から来ている人々であふれ、彼ら自身の文化と慣習をもたらします。都市に住んでいる多くの人々は、様々な生活様式に囲まれていることを楽しんでいます。都市は人間の歴史の中で

重要な役割を果たしてきましたし、都市がなければ生活はずっと面白みのないものになると言っても差し支えないと思います。
テッド：なるほど、トニー、それは面白い意見ですね。あなたは、**34** から、都市が好きなですね。

【語句・構文解説】

- ・ deny that SV ... 「…ということを否定する」
- ・ a broad range of A 「広範囲に及ぶ A／幅広い A」
- ・ promote 「促進する／推進する」
- ・ diversity 「多様性／相違」
- ・ be full of A 「A でいっぱいである」
- ・ dweller 「住民」
- ・ surround 「囲む」
- ・ play a ~ role in A 「A において～な役割を果たす」

【例】 Computers **play an important role in** our daily lives.

コンピュータは、私たちの日常生活において重要な役割を果たしている。

- ・ it is safe to say that SV ... 「…と言っても差し支えない」
- ・ much + 比較級「ずっと～／はるかに～」much は比較級を強調する副詞。

【設問解説】

34

- ① 都市で生活すると、人間の歴史について学ぶことができる
- ② 田舎の生活と比べると、都市での生活は刺激がない
 - ・ lack 「欠けている」
 - ・ compared with A 「A と比べると」
- ③ 単調で退屈な生活を送るほうが好きだ
 - ・ lead a ~ life 「～な生活[人生]を送る」
 - ・ monotonous 「単調な」
 - ・ dull 「退屈な」
- ④ 都市での経験から視野を広げることができる
 - ・ broaden one's horizons 「視野を広げる」

トニーの第 1 文に I can't deny that I prefer city life, because I can enjoy a broad range of experiences. 「私は都市での生活のほうが好きであることを否定できませんが、それは幅広い経験を楽しむことができるからです」とあり、その後も一貫して都市の生活を肯定的に述べているので、④が正解。

第4問 図表・広告問題

A 図表問題

【出典】 <http://www.nsf.gov/statistics/nsf00318/c1s4.htm>

【全訳】

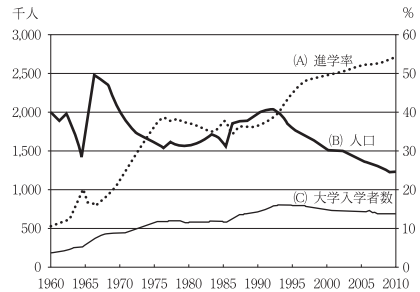
大衆化と改革 — 日本の大学教育の動向

日本の大学の研究環境における最も重要な変化は、大学教育の「大衆化」であった。日本は、1960年代から1970年代初頭にかけて大学教育が急速に拡大する最初の時期を経験した。18歳人口の大学進学率は、1960年のわずか10.3パーセントから、1976年の38.6パーセントにまで急速に増加した(図)。このような増加は様々な要因によって引き起こされた。例えば、個人に大きな利益がもたらされるという考えに基づいた人々の大学教育への意欲、そして、経済成長の必要に応じて科学と工学における大学教育の規模を拡大せようとする政府の意図などである。しかしながら、1970年代半ばには、進学率の増加は横ばいになり、進学者数もまた増加が止まった。

大衆化の第2段階は1990年代の初頭に始まった。18歳人口の大学進学率が再び増加し、1990年の36.3パーセントから1997年には47.3パーセントにまでなった。このときは科学と工学における学生の占有率は変わらず、23パーセント程度にとどまった。この新たな増加は、1980年代後半に18歳人口が増加したことが引き金となった。大学教育のシステムが大衆化されるのに伴い、近所の人たちが行くからという理由で人々が大学に通う傾向が出てきている。

しかしながら、このような大衆化の第2段階の後に深刻な問題が起きた。図に示されているように、1992年の200万人強から2009年の約120万人にまで着実に18歳人口が減少したために、潜在的な大学入学者数がかなり減少したのである。少数の一流大学を除いて、ほとんどの大学はこのように志願者数不足が続いていることにどう対処するかを検討し、学生を引きつける新たな方策を見つけなければならなくなるであろう。

図



1960年から2010年の日本の18歳人口と大学入学者数(単位:千人)および大学進学率(単位:パーセント)

出典:文部科学省教育調査

大学教育の大衆化に伴い、ますます多くの人々が教育内容に不満を述べてきた。教えられることが学術的な教材に集中する傾向がある一方で、多くの学生は、学究的な世界の外での将来の仕事に役に立つと自分が思うような実用的な講座を受講するのを好むのであろう。もう1つの問題は、学生の勉強に対する興味の低下が見てとれることだ。20年前ならば大学教育を受けなかったかもしれないような多くの学生は、学術的な言葉で抽象的な教材を学習することに慣れていないのだ。大学側は、研究と教育の統合という伝統的な考えを維持することが困難になったということを実感しなければならないし、また、教える技術やカリキュラムを改善することによって、はるかに多様化した学生に対応していかなければならない。

【訳と語句・構文解説】

- ・massification「大衆化」
- ・reform「改革」
- ・trend「動向／傾向」
- ・education「教育」

◆第1段落◆

The most important change in the research environment at universities in Japan has been the "massification" of university education. Japan experienced its first period of rapid growth in university education in the 1960s and early 1970s. The participation ratio of the 18-year-old population in university education grew rapidly from only 10.3 percent in 1960 to 38.6 percent in 1976 (Figure). This growth was caused by various factors, for example, people's desire for university education based on the belief that it

would bring great personal benefit, and the government's intention to expand the scale of university education in science and engineering in response to the need for economic growth. In the mid-1970s, however, growth in the participation ratio flattened out, and enrollment also stopped growing.

日本の大学の研究環境における最も重要な変化は、大学教育の「大衆化」であった。日本は、1960年代から1970年代初頭にかけて大学教育が急速に拡大する最初の時期を経験した。18歳人口の大学進学率は、1960年のわずか10.3パーセントから、1976年の38.6パーセントにまで急速に増加した(図)。このような増加は様々な要因によって引き起こされた。例えば、個人に大きな利益がもたらされるという考えに基づいた人々の大学教育への意欲、そして、経済成長の必要に応じて科学と工学における大学教育の規模を拡大させようとする政府の意図などである。しかしながら、1970年代半ばには、進学率の増加は横ばいになり、進学者数もまた増加が止まった。

- ・ research environment 「研究環境」
- ・ period 「時期／期間」
- ・ rapid 「急速な」
- ・ growth 「成長／増加」
- ・ participation ratio of the 18-year-old population in university education 「18歳人口の大学進学率」
participation 「参加」ここでは「大学進学」の意味で用いられている。
ratio 「率／割合」
population 「人口」
- ・ figure 「図(表)」
- ・ cause 「引き起こす」
- ・ factor 「要因」
- ・ people's desire for university education based on the belief that it would bring great personal benefit 「個人に大きな利益がもたらされるという考えに基づいた人々の大学教育への意欲」
based on ... benefit は desire を修飾する過去分詞句。
that it would ... は、the belief の内容を表す同格の that-節。
desire 「意欲／欲求」
based on A 「A に基づいて」
belief that SV ... 「…という考え」
personal 「個人の」
benefit 「利益」

- ・ government 「政府」
- ・ intention 「意図」
- ・ expand 「拡大する」
- ・ scale 「規模」
- ・ engineering 「工学」
- ・ in response to A 「A に応じて」
- ・ flatten out 「横ばいになる／平らになる」
- ・ enrollment 「(大学への)進学者数」

◆第2段落◆

The second stage of massification started at the beginning of the 1990s. The participation ratio of 18-year-olds grew again, from 36.3 percent in 1990 to 47.3 percent in 1997. This time, the share of students in science and engineering did not change but remained at around 23 percent. This new growth was triggered by an increase in the population of 18-year-olds in the late 1980s. With a mass university education system, people tend to go to college because their neighbors do.

大衆化の第2段階は1990年代の初頭に始まった。18歳人口の大学進学率が再び増加し、1990年の36.3パーセントから1997年には47.3パーセントにまでなった。このときは科学と工学における学生の占有率は変わらず、23パーセント程度にとどまった。この新たな増加は、1980年代後半に18歳人口が増加したことが引き金となった。大学教育のシステムが大衆化されるのに伴い、近所の人たちが行くからという理由で人々が大学に通う傾向が出てきている。

- ・ stage 「段階」
- ・ at the beginning of A 「A の初めに」
- ・ share 「占有率」
- ・ remain 「とどまる／残る」
- ・ around+数詞 「およそ～」
- ・ trigger 「きっかけになる」
- ・ mass 「大衆の」
- ・ tend to-不定詞 「～する傾向がある／～しがちだ」

[例] These days Tom **tends to be** absent from school.

最近、トムは学校を休みがちだ。

- ・ neighbor 「隣人／近所の人」

◆第3段落◆

This second stage of massification, however, was followed by a serious problem. As shown in the Figure, a steady decline in the 18-year-old

population — from just over 2 million in 1992 to about 1.2 million in 2009 — considerably lowered the potential university education enrollment. Except for a few prestigious institutions, most universities will have to consider how to deal with this continuing shortage of applicants and find new ways to attract students.

しかしながら、このような大衆化の第2段階の後に深刻な問題が起きた。図に示されているように、1992年の200万人強から2009年の約120万人にまで着実に18歳人口が減少したために、潜在的な大学入学者数がかなり減少したのである。少数の一流大学を除いて、ほとんどの大学はこのように志願者数不足が続いていることにどう対処するかを検討し、学生を引きつける新たな方策を見つけなければならないであろう。

・ A is followed by B 「Aの後にBが起きる」

[例] War **is followed by** misery and sorrow.

戦争の後には悲惨さと悲しみが起きるものだ。

・ As shown in the Figure 「図に示されているように」

・ steady 「着実な」

・ decline 「減少／低下」

・ considerably 「かなり／相当に」

・ lower 「減少させる／低下させる」

・ potential 「潜在的な」

・ except for A 「Aを除いて」

・ prestigious 「一流の／有名な」

・ institution 「(教育)機関」

・ deal with A 「Aに対処する」

[例] You don't have to **deal with** your stress alone.

自分だけでストレスに対処する必要はない。

・ continuing 「継続している」

・ shortage 「不足」

・ applicant 「(入学)志願者」

・ attract 「引きつける」

◆第4段落◆

Along with the massification of university education, a growing number of people have complained about the content of education. Teaching tends to be concentrated on academic material, while many students would prefer to take practical courses they think would be useful in future jobs outside academia. Another

difficulty is a perceived decline in student interest in learning. Many students who might not have enrolled in university education two decades earlier are not accustomed to studying abstract material in academic language. Universities must realize that the traditional notion of the unity of research and teaching has become difficult to maintain and must respond to a much more diverse student population by improving their teaching techniques and curricula.

大学教育の大衆化に伴い、ますます多くの人々が教育内容に不満を述べてきた。教えられることが学術的な教材に集中する傾向がある一方で、多くの学生は、学究的な世界の外での将来の仕事に役に立つと自分が思うような実用的な講座を受講するのを好むのであろう。もう1つの問題は、学生の勉強に対する興味の低下が見てとれることだ。20年前ならば大学教育を受けなかったかもしれないような多くの学生は、学術的な言葉で抽象的な教材を学習することに慣れていないのだ。大学側は、研究と教育の統合という伝統的な考えを維持することが困難になったということを実感しなければならないし、また、教える技術やカリキュラムを改善することによって、はるかに多様化した学生に対応していかなければならない。

・ along with A 「Aに伴って／Aに加えて」

・ a growing number of A 「ますます多くのA」

・ complain about A 「Aについて不満を言う」

・ content 「内容／中身」

・ be concentrated on A 「Aに集中している」

[例] His attention **was concentrated on** what was before him.

彼の注意は目の前にあるものに集中していた。

・ academic 「学術的な」

・ material 「教材／素材」

・ ~, while SV ... 「～だが、一方…」

[例] My sister likes math, **while** I like history.

姉は数学が好きだが、私は歴史が好きだ。

・ prefer to-不定詞 「～すること(のほう)を好む」

・ practical courses they think would be useful in future jobs outside academia 「学究的な世界の外での将来の仕事に役に立つと自分が思うような実用的な講座」 they think would be ... は practical courses を修飾する接触節。

practical 「実用的な」

- academia「学究的世界」
- ・ difficulty「問題／困難」
- ・ perceived「見てとれる／認識された」
- ・ interest in A「A への興味」
- ・ enroll in A「A に入学する」
- ・ decade「10 年」
- ・ be accustomed to ~ing「～することに慣れている」

【例】 We had to **be accustomed to rising** with the dawn.

私たちは夜明けとともに起きるのに慣れなければならなかった。

- ・ abstract「抽象的な」
- ・ realize (that) SV ...「…だとはっきり分かる」
- ・ traditional「伝統的な」
- ・ notion「考え」
- ・ unity「統一」
- ・ research「研究」
- ・ maintain「維持する」
- ・ respond to A「A に対応する」
- ・ diverse「多様な／多様化した」
- ・ improve「改善する」
- ・ curricula<curriculum「カリキュラム／履修課程」の複数形。

【設問別解説】

問 1 本文では、日本の大学教育の「大衆化」とは **35** ということの意味する。

- ① 大学に通う 18 歳の人たちが増えてきている
- ② 政府が大学教育を制限するつもりだ
- ③ 日本の大学がマスメディアによって支配されている
- ④ 大学教育がますますお金のかかるものになっている

第 1 段落第 1 文で、massification「大衆化」が日本の大学の研究環境における最も重要な変化であることが分かる。続く第 2 文で、その変化が rapid growth in university education「大学教育の急速な拡大」であることが分かる。また、第 3 文にも The participation ratio of the 18-year-old population in university education grew rapidly from only 10.3 percent in 1960 to 38.6 percent in 1976「18 歳人口の大学進学率は、1960 年のわずか 10.3 パーセントから、1976 年の 38.6 パーセントまで急速に増加した」と述べられている。したがって、④が正解。

問 2 図の中で(A), (B), (C)で表されているのは、どの 3 つの項目か？ **36**

- ① (A) 大学入学者数 (B) 進学率

- (C) 人口
- ② (A) 大学入学者数 (B) 人口
- (C) 進学率
- ③ (A) 進学率 (B) 大学入学者数
- (C) 人口
- ④ (A) 進学率 (B) 人口
- (C) 大学入学者数

図では、左側の目盛りは人数を表し、右側の目盛りはパーセントを示している。最初に、第 1 段落第 3 文 The participation ratio of the 18-year-old population in university education grew rapidly from only 10.3 percent in 1960 to 38.6 percent in 1976 (Figure).「18 歳人口の大学進学率は、1960 年のわずか 10.3 パーセントから、1976 年の 38.6 パーセントまで急速に増加した(図)」より、(A)が「進学率」であることが確定する。次に、第 3 段落第 2 文 As shown in the Figure, a steady decline in the 18-year-old population—from just over 2 million in 1992 to about 1.2 million in 2009 ...「図に示されているように、1992 年の 200 万人強から 2009 年の約 120 万人まで着実に 18 歳人口が減少したために、…」より、(B)が「人口」であることが確定する。したがって、④が正解。

問 3 本文の主旨は、**37** ことである。

- ① 日本の大学教育がどのように拡大してきたかを述べる
- ② 日本の大学の明るい未来を議論する
- ③ 日本の大学の過去の状況を説明する
- ④ 18 歳以上の日本人の様々な特徴を挙げる

本文の第 1 段落、及び第 2 段落で、日本における大学教育の大衆化の過程が述べられているのを受けて、第 3 段落では少子化によって大学が直面する課題が述べられている。さらに、第 4 段落では、大学教育の大衆化に伴って生じている教育内容に関する問題が述べられていることから、①が正解。②は、第 3 段落以降の内容から、「未来が明るい」とは言えないので、不可。③は、第 3 段落以降で、日本の大学の現状や未来の展望について述べられているので、不可。④は、本文では「18 歳以上の日本人」ではなく、「日本の大学」に関して述べられているので、不可。

問 4 どのような話題が最終段落に続くだろうか？

- 38**
- ① 大学教育の拡大における様々な要因の分析。
- ② 若者が大学で勉強する動機に対する批判。
- ③ 日本の大学生の数の減少に歯止めをかけるための計画。

④ 日本の大学のカリキュラムをどのように改善するかということに関する提案。

本文の第3段落以降で日本の大学の課題が述べられていることと、第4段落最終文 Universities must realize that the traditional notion of the unity of research and teaching has become difficult to maintain and must respond to a much more diverse student population by improving their teaching techniques and curricula. 「大学側は、研究と教育の統合という伝統的な考えを維持することが困難になったということを自覚しなければならないし、また、教える技術やカリキュラムを改善することによって、はるかに多様化した学生に対応していかなければならない」より、この後は日本の大学の教授法やカリキュラムに関する具体的な改善案が続くと自然な流れになることが分かる。したがって、④が正解。

【全訳】

岩手へ
ようこそ！

イーハトーブホテル

当ホテルは、環境にもお財布にもやさしいことを
目指しております。



コンシェルジュ・サービス

お客様の滞在中は、複数の言語（英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語）に対応できるフロント係が、お客様のお世話を担当いたします。また、宅配の受け取りと手配、タクシー、リムジンバス、レストランの予約、ドライクリーニングの手配、コピーとプリントアウト（有料）やその他のビジネスや観光などに関わるサポートも提供いたします。

フロント営業時間

月曜日～金曜日	8:00 ～ 20:00
土曜日、日曜日	9:00 ～ 13:00
祝日	14:00 ～ 18:00

＊上記の時間後のチェックイン、または緊急の場合は、夜間担当者がご用を承ります。

長期滞在のお客様のための エコプラン



環境への配慮のため、ご宿泊の4日目までは次のサービスは提供いたしません。

- ・部屋の清掃
- ・タオル、ナイトガウン、シーツの交換
- ・ベッドメイキング
- ・石鹸、シャンプー、コンディショナー等の備品の補充

つきましては、2泊目から、宿泊料金を500円割引いたします。

＊エコプランをご希望でない場合は、上記のサービスを毎日提供いたします。

＊ハブラシ、ハミガキ、カミソリ等の備品は、ご希望のない限り提供いたしません。

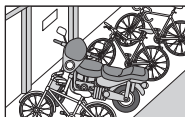
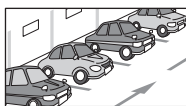


駐車場

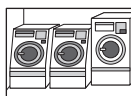
お客様用駐車場は、10台分と限りがございますので、ご予約をお願いいたしております。

・1,000円 / 1日

＊オートバイと自転車の駐車は無料です。



コインランドリー



コインランドリーは24時間ご利用いただけます。ガス乾燥機による素早い乾燥で、お客様の衣類が柔らかく仕上がります。

- ・200円 / 1回の洗濯
- ・100円 / 30分の乾燥

＊ドライクリーニングのお受け取り、お届けもフロントにて承ります。

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸2-10

イーハトーブホテル

支配人:宮里賢治

電話 019-123-4567 / ファックス 019-123-5678

【語句・構文解説】

- ・ be designed to-不定詞「～するように意図されている」
- ・ environmentally 「環境保護の点で」
- ・ economically 「経済的に」
- ・ ~ friendly 「～にやさしい／～に都合の良い」

◆コンシェルジュ・サービス◆

- ・ concierge 「コンシェルジュ／接客係」
- ・ multi-lingual 「多くの言語を話す」
- ・ receptionist 「フロント係／受付係」
- ・ take care of A 「A の世話をする」
- ・ offer 「提供する」
- ・ A such as B 「例えば B のような A」
- ・ receive 「受け取る」
- ・ arrange 「手配をする」
- ・ package delivery 「宅配」
- ・ limousine bus 「リムジンバス」観光バスなどに利用される内装が豪華なバス車両。
- ・ reservation 「予約」
- ・ printing 「印刷」
- ・ charge 「(料金を)請求する」
- ・ tourism 「観光」
- ・ ~-related 「～に関係する」

◆フロント営業時間◆

- ・ in the case of A 「A の場合には」
- ・ emergency 「緊急事態」
- ・ nighttime superintendent 「夜間担当者」

◆駐車場◆

- ・ parking 「駐車(場)」
- ・ available 「利用できる」
- ・ guest 「宿泊客」
- ・ require 「必要とする／要求する」
- ・ free of charge 「無料の」

◆長期滞在のお客様のためのエコプラン◆

- ・ eco 「エコの／環境保護意識を持った」
(=ecological)
- ・ long-staying 「長期宿泊の」
- ・ provide 「提供する」
- ・ following 「次のような」
- ・ towel 「タオル」
- ・ nightgown 「ナイトガウン」
- ・ refill 「補充する」
- ・ amenities 「備品」
- ・ reduce 「減らす」
- ・ accommodation rate 「宿泊料金」
- ・ request 「希望する」
- ・ toothbrush 「ハブラシ」

- ・ toothpaste 「(練り)ハミガキ」
- ・ razor 「カミソリ」
- ・ unless requested 「ご希望でない限り」 unless の後ろに they are が省略されていると考えるとよい。
- unless SV ... 「…しない限りは」

◆コインランドリー◆

- ・ coin-operated 「コインを入れて動く」
- ・ laundry 「ランドリー／洗濯」
- ・ gas-powered 「ガスで動く」
- ・ drier 「乾燥機」
- ・ clothing 「衣類」
- ・ finish 「仕上がり」
- ・ pickup 「集配」
- ・ delivery 「配達」

【設問別解説】

問1 次の記述のうち、どれがエコプランに当てはまるか？ **39**

- ① ハブラシ、ハミガキ、カミソリなどの備品は、すべての宿泊客に提供される。
- ② どれほど長く滞在しようとも、宿泊料金は同じままである。
- ③ 長期宿泊客は5日目までタオルを替えてもらえない。
- ④ すべての長期宿泊客が毎日部屋を掃除してもらえるわけではない。

広告の Eco-plan for long-staying guests 「長期滞在のお客様のためのエコプラン」の欄を参照すると、滞在4日目まで提供されないサービス項目の中に cleaning of your room 「部屋の清掃」が含まれているので、④が正解となる。①は、2つ目の＊に Amenities such as toothbrush, toothpaste, and razor are NOT provided unless requested. 「ハブラシ、ハミガキ、カミソリ等の備品は、ご希望のない限り提供いたしません」とあるので、不可。②は、we will reduce your accommodation rate by ¥500 starting from the 2nd night 「2泊目から宿泊料金を500円割引いたします」とあるので、不可。③は、滞在4日目まで提供されないサービス項目の中に changing of towels, nightgowns, and sheets 「タオル、ナイトガウン、シーツの交換」が含まれているので、不可。

問2 ランドリールームで1回分の洗濯物を洗い、それを90分乾燥させた場合、いくら払うことになるか？ **40**

- ・ one load of A 「1回分のA」
- ① 200円

- ② 300 円
③ 400 円
④ 500 円

コインランドリーの欄で、1 回の洗濯で 200 円、乾燥機は 30 分あたり 100 円とあるので、200 円 + 100 円 × 3 = 500 円となり、④ が正解となる。

問 3 どれがイーハトーブホテルに当てはまるか？

41

- ① 月曜日の午前 7 時 30 分にフロントで小包を送ってくれるように頼むことができる。
② 平日の午後 11 時にチェックインできる。
③ オートバイを 1 日あたり 1,000 円で駐車することができる。
④ 事前に駐車場を予約しなくてもよい。

・book「予約する」

・in advance「事前に」

フロントの営業時間の欄の一番下に、For check-in after the above hours or in the case of an emergency, our nighttime superintendent will take care of you.「上記の時間後のチェックイン、または緊急の場合は、夜間担当者のご用を承ります」とあるので、② が正解となる。① は、同じくフロントの営業時間の欄に、平日の営業時間が 8 時から 20 時とあるので、不可。③ は、駐車場の欄に Parking for motorcycles and bicycles is free of charge.「オートバイと自転車の駐車は無料です」とあるので、不可。④ は、同じく駐車場の欄に reservations are required.「ご予約をお願いいたします」とあるので、不可。

第 5 問 ヴィジュアル読解問題

【全訳】

ドロシー・グレゴリー作「タイム・トラベラー」

ベッキー(カリフォルニア州サンフランシスコ、アメリカ)

この小説の最も重要な特色は恋愛でしたが、私が最も印象に残っているのは中世の飢饉^{ききん}についての作者の描写です。主人公のギルバートは 20 世紀に生まれたのですが、ビューティー湖の近くを自転車で行っているときに、突然過去の世界へタイムスリップしてしまいます。気がつくとロンドンではなく、1300 年代初期のメイプル・ビレッジという小さな村に来ていました。その小作農は常に食糧不足に苦しみ、深刻な不作を心配しています。小作農たちは反乱を計画するのですが、統治者が彼らを抑えこも

うとします。それは緊迫した状況です。恥ずかしいことに、私はよく食べすぎてはすぐにそれを後悔して、ダイエットをするなどと宣言するのです。ときには、私のまわりにこんなにたくさんのおいしい物がなければいいのにと願ったこともあります。私はなんて愚かだったのでしょうか！ 今では食べるための物が十分にあることがどんなに幸せなことか分かっています。

ギルバートはアンドリューとその妹のアンと暮らすようになります。彼らは典型的な小作農です。アンドリューは村の他の人々から信頼されている温厚な人です。最初、2 人は着ている物や話し方が変だということでギルバートを怪しみますが、間もなくギルバートの話を信じて、彼が自分たちの世界で暮らすのを助けるようになります。徐々にアンはギルバートを愛するようになりますが、ギルバートは元の生活に戻りたいのでアンと関わりたがりません。私はギルバートとアンの間に恋愛感情が生まれ、彼が永遠に彼女と村にとどまればいいと願ってもしました。でもそうせずに、予想どおり、彼は中世のロンドンから突然現代のロンドンに戻ってしまいます。ところが、最後の最後にロマンチックな意外な展開になります。ある日、ギルバートが最初に消えてしまったのと同じ小道を自転車で走っていると、アンとそっくりの女性がベンチに座って湖を眺めているのを見かけます。女性が見上げて彼にほほえむと、彼は自転車から転げ落ち、ちょうど彼女の足元に倒れ込みます。そして、物語はまさにそこで終わりを迎えるのです。

タクミ(鹿児島, 日本)

僕はすぐにギルバートに共感することができました。というのは、年が同じで彼と同じように会社勤めをしていて、何てつまらなくて何て平凡な人生なのだろうと思っていたからです。たぶん、現代の僕らは甘やかされているのでしょう。エアコンの効いたビルで働き、店まで行くにも歩く必要はなく、昼でも夜でも好きな時間に必要などんなものも買うことができます。ギルバートは来る日も来る日も、井戸に水を汲みに行き、たくさんの薪を切り、そしてもちろん、小麦畑で働かなければならないのです。

僕は小作農たちの生活だけではなく、その当時、彼らがどんなふうに旅をして、ロンドンの生活がどんなふうだったかに興味を覚えました。メイプル・ビ

レッジで6ヶ月暮らした後、ギルバートは深刻な干ばつと凶作を王に訴えて救済を求めるために、ロンドンまで旅をします。当時、旅をすることは困難で危険なことでした。

ロンドンに到着すると、ギルバートはエドワード卿の家に住み込み、馬小屋で働きます。ギルバートは身体を温めてくれる屋内の暖房やダウンの上着もなく、寒い冬の間ずっとつらい思いをします。その一方で、使用人たちはトランプをしたり地元の女の子の話をしたりして、自由時間を楽しく過ごす方法を見つけているのです。

もちろん、物語の最も重要な瞬間の一つはアンがギルバートに愛していると打ち明ける場面ですが、ギルバートは彼女に結婚はできないと告げます。彼らが結婚して子どもができたとしたら、どうなったことでしょうか。それによって世界の未来が変わってしまうような連鎖反応が起こることになったのでしょうか。だから僕は、ギルバートは正しい決断をしたと思います。

【語句・構文解説】

◆ベッキー◆

- ・romance「恋愛(感情)/ロマンス」
- ・key「重要な/鍵となる」
- ・feature「特色」
- ・novel「小説」
- ・impress「印象づける」
- ・author「作者」
- ・description「描写」
- ・famine「飢饉」
- ・the Middle Ages「中世」西洋史では、5～15世紀あたりを指す。
- ・main character「主人公」
- ・suddenly「突然」
- ・slip back into A「Aにタイムスリップする」
- ・cycle「自転車/走る」
- ・find oneself in A「気がつくとAにいる」
- ・not A but B「AでなくB」
- ・a small village called Maple Village「メイプル・ビレッジと呼ばれる小さな村」called 以下は a small village を修飾する過去分詞句。
- ・the early 1300s「1300年代初期」
- ・peasant「小作農」
- ・suffer from A「Aに苦しむ」

[例] The country has long been **suffering from** overpopulation.

その国は長い間人口過剰で苦しんでいる。

- ・shortage「不足」
- ・be worried about A「Aを心配している」
- ・serious「深刻な」
- ・crop failure「不作」
- ・revolt「反乱」
- ・ruler「統治者」
- ・suppress「鎮圧する」
- ・tense「緊迫した/緊張した」
- ・situation「状況」
- ・to one's shame「恥ずかしいことに」類似表現に、to one's surprise [delight / regret]「驚いた[喜んだ/後悔した]ことに」などがある。

[例] **To my shame**, I hadn't read the famous book until it was splendidly reprinted this year.

恥ずかしいことに、私はその有名な本が今年になって立派に復刻されるまで読んだことがなかった。

- ・regret「後悔する」
- ・declare「宣言する」
- ・go on a diet「ダイエットをする」
- ・wish (that) S+過去形「…であればいいのと思う」現在の事実と反する願望を表す。

[例] I **wish** my father **were** rich.

父が金持ちならいいのにな。

- ・How+形容詞+SV ...!「なんて…だろうか!」感嘆文。
- ・stupid「愚かな」
- ・realize「よく分かる」
- ・how lucky I am to have enough food to eat「食べるための物が十分にあることがどんなに幸せなことか」I am lucky to have enough food to eat「私は食べるための物が十分にあって幸せだ」という文の lucky が前に出て感嘆文になり、realize の目的語となっている。
- be lucky to-不定詞「～して幸せだ[幸運だ]」
- ・good-natured「温厚な/親切な」
- ・trust「信頼する」
- ・at first「最初は」「しかし後にはそうではなかった」という意味を含み、but, however などが続くのが普通。

[例] **At first** I don't like him, but in the end we became good friends.

最初は彼が好きではなかったが、最後には仲

良しになった。

- ・suspect「怪しむ／疑う」
- ・clothing「衣服」
- ・A's way of ~ing「A が～するやり方」
- ・help A＋動詞の原形「A が～するのを助ける」
- ・gradually「徐々に」
- ・come to-不定詞「～するようになる」
- ・get involved with A「A に関わる」
- ・return to A「A に戻る」
- ・Part of me was hoping that SV ...「私は…と願っていてもいた」直訳すると「私の一部が…と願っていた」となる。
- ・develop「発展する」
- ・forever「永遠に」
- ・instead「その代わりに／そうはしないで」ここでは「ギルバートが彼女と永遠にアンと村にとどまる代わりに」という意味。
- ・guess「推測する」
- ・twist「意外な展開」
- ・at the very end「最後の最後に／一番終わりに」the very＋名詞は「まさに～」という意味。

[例] **At the very end** things are sure to find a quiet settlement.

最後の最後には、物事ってのは無難な線に落ち着くものさ。

- ・path「小道」
- ・disappear「消える」
- ・look like A「A に似ている／A のように見える」
- ・fall off A「A から落ちる」
- ・right at her feet「ちょうど彼女の足元に」right＋前置詞句は「ちょうど～に／まさに～で」という意味。
- ・end「終わる」

◆タクミ◆

- ・identify with A「A に共感する／A の身になりきる」

[例] Sally **identified with** the heroine in the film.

サリーは映画のヒロインに共感を覚えた。

- ・the same A as B「B と同じ A」
- ・work for A「A で働く」
- ・like SV ...「…するように」
- ・boring「退屈な」
- ・uneventful「平凡な／何も変わったことがない」
- ・spoil「甘やかす」
- ・modern times「現代」
- ・air-conditioned「エアコンの効いた」

- ・anything we need「私たちが必要などんなものでも」we need は anything を修飾する接触節。
- ・draw water「水を汲む」
- ・well「井戸」
- ・chop「(おの・なたなどで)たたき切る」
- ・firewood「薪^{たきぎ}」
- ・wheat「小麦」
- ・field「畑」
- ・day after day「来る日も来る日も／毎日」
- ・what A is like「A がどのようなものか」

[例] Please tell me **what** your new school **is like**.

新しい学校の様子を教えてください。

- ・in those days「その当時は」
- ・appeal to A「A(の心)に訴える」
- ・drought「干ばつ」
- ・poor harvest「凶作」
- ・ask for A「A を求める」
- ・relief「救済」
- ・lord「卿」
- ・stable「馬小屋」
- ・down「ダウン／(鳥の)綿毛」
- ・on the other hand「その一方で」
- ・servant「使用人」
- ・enjoy *oneself*「楽しむ」
- ・play cards「トランプをする」
- ・local「地元の」
- ・of course「もちろん」
- ・moment「瞬間」
- ・be in love with A「A を愛している」

[例] Jane and Bill **are in love with** each other.

ジェーンとビルは愛し合っている。

- ・wonder wh-節「…だろうかと思う」
- ・what would have happened if they had gotten married and had children「彼らが結婚して子どもができたとしたら、どうなったことでしょう」If S' had＋過去分詞 ～, S would have＋過去分詞 ...「～したら…しただろうに」過去の事実に対する仮定を表す仮定法過去完了の形。ここでは、主節が what ～という間接疑問になっている。
- ・happen「起こる」
- ・get married「結婚する」
- ・cause「引き起こす」
- ・chain reaction「連鎖反応」
- ・make the right decision「正しい決断を下す」

【設問別解説】

問1 この小説を読んだ後、ベッキーは [42] と感じた。

- ① 飢えに苦しむ人々に食べ物を与えるべきだ
- ② 健康に良いのでダイエットをすべきだ
- ③ 小作農や農夫を見下すべきではない
- ・ look down on A 「Aを見下す／軽蔑する」
- ④ 食べ物が豊富にあることを当然のことと思うべきではない
- ・ take A for granted 「Aを当然のことと思う」
- ・ abundance of A 「Aが豊富にあること」

ベッキーの第1段落第7～最終文 To my shame, I often eat too much, and I regret it and declare that I'm going on a diet. I have sometimes wished that there were not so many delicious things around me. How stupid I've been! Now I realize how lucky I am to have enough food to eat. 「恥ずかしいことに、私はよく食べすぎてはすぐにそれを後悔して、ダイエットをするなどと宣言するのです。ときには、私のまわりにこんなにたくさんのおいしい物がなければいいのにと願ったこともあります。私はなんて愚かだったのでしょうか！今では食べるための物が十分にあることがどんなに幸せなことか分かっていました」より④が正解。

問2 この小説を読む前は、タクミは [43] 。

- ① 単調な生活が不満だった
- ・ feel dissatisfied with A 「Aに不満を感じている」
- ② 主人公に共感することが難しいと思った
- ③ 時間をさかのぼって旅をしたいと思った
- ④ 自分の生活がとても快適なので満足していた

タクミの第1段落第1文 I was able to identify with Gilbert easily because I am the same age as Gilbert and work for a company like he does and I had been thinking about how boring and uneventful my life is. 「僕はすぐにギルバートに共感することができました。というのは、年が同じで彼と同じように会社勤めをしていて、何てつまらなくて何て平凡な人生なのだろうと思っていたからです」より①が正解。

問3 中世の人々がこうむった苦しみとして述べられていないものはどれか。 [44]

- ① 娯楽がないこと。
- ・ lack of A 「Aの欠如／不足」
- ② 食料の不足。
- ③ 冬の寒さ。
- ④ 旅の難しさ。

「娯楽」については、タクミの第3段落最終文に

On the other hand, the servants find ways to enjoy themselves in their free time, playing cards and talking about the local girls. 「その一方で、使用人たちはトランプをしたり地元の女の子の話をしたりして、自由時間を楽しく過ごす方法を見つけているのです」と述べられているので、①が正解。②については、ベッキーの第1段落第4文に The peasants there are always suffering from food shortages and worried about serious crop failures. 「その小作農は常に食糧不足に苦しみ、深刻な不作を心配しています」と述べられている。③については、タクミの第3段落第2文に Gilbert suffers through the cold winter, without indoor heating or a down jacket to keep him warm. 「ギルバートは身体を温めてくれる屋内の暖房やダウンの上着もなく、寒い冬の間ずっとつらい思いをします」と述べられている。④については、タクミの第2段落最終文に Traveling was difficult and dangerous at that time. 「当時、旅することは困難で危険なことでした」と述べられている。

問4 ギルバートがアンを拒むのは正しい決断だとタクミが思っているのはなぜか。 [45]

- ① アンがギルバートを愛しているほど、ギルバートはアンのことを愛してはいないから。
- ② ギルバートはアンが自分のタイプだと思っていないから。
- ③ 彼女と結婚したとしたら、ギルバートが現代の世界へ戻ることがより簡単になっただろうから。
- ・ make it + 形容詞 + for A to-不定詞 「Aが…することを～にする」
- ④ 彼らが結婚したら、現代の世界に影響を及ぼしたかもしれないから。

タクミの最終段落第2文～最終文に I wonder what would have happened if they had gotten married and had children. That would have caused a chain reaction that would have changed the future of the world. So I think Gilbert made the right decision. 「彼らが結婚して子どもができたとしたら、どうなったことでしょうか。それによって世界の未来が変わってしまうような連鎖反応が起こることになったのでしょうか。だから僕は、ギルバートは正しい決断をしたと思います」と述べられているので、④が正解。

問5 物語の中でそれぞれのシーンが現れる順番を示すものは次のうちどれか。 [46]

- ① (A)→(B)→(C)→(D)
- ② (A)→(C)→(B)→(D)

③ (B)→(C)→(D)→(A)

④ (B)→(D)→(C)→(A)

ベッキーの第1段落第2文に The main character Gilbert, who was born in the 20th century, suddenly slips back into the past while cycling near Lake Beauty. 「主人公のギルバートは20世紀に生まれたのですが、ビューティー湖の近くを自転車で走っているときに、突然過去の世界へタイムスリップしてしまいます」とあるので、(B)が最初に来る。次に、ベッキーの第2段落第4文に At first, they suspect Gilbert because his clothing and way of speaking seem strange to them, but ... 「最初、2人は着ている物や話し方が変だということでギルバートを怪しみますが、…」とあり、ここでの描写はまだギルバートが現代の服装のままでいた時点だと考えられるので、(C)は中世の生活に慣れて農業をしている絵の(D)よりも早い時期のことである。したがって、(C)の後に(D)が続くことになる。(D)については、タクミの第1段落最終文 Gilbert has to go to draw water from a well, chop a lot of firewood and, of course, work in the wheat fields day after day. 「ギルバートは来る日も来る日も、井戸に水を汲みに行き、たくさんの薪^{たきぎ}を切り、そしてもちろん、小麦畑で働かなければならないのです」に述べられている。そして、ベッキーの第2段落第9～11文に One day as he is riding his bicycle along the same path where he first disappeared, he sees a woman who looks just like Anne sitting on a bench looking out at the lake. She looks up at him and smiles, and he falls off his bike, right at her feet. And the story just ends there. 「ある日、ギルバートが最初に消えてしまったのと同じ小道を自転車で走っていると、アンとそっくりの女性がベンチに座って湖を眺めているのを見かけます。女性が見上げて彼にほほえむと、彼は自転車から転げ落ち、ちょうど彼女の足元に倒れ込みます。そして、物語はまさにそこで終わりを迎えるのです」とあることより、(A)が最後に来ると分かる。したがって、③が正解。

第6問 長文読解問題

【出典】 Food for the 21st Century: Insects

More Reading Power 3 (Longman)

【全訳】

将来の食糧

- (1) デイナーに昆虫を？ この考えには誰もが心惹かれるわけではないかもしれないが、昆虫は世界

の多くの地域で食事の一部として日常的に食べられている。今では、国連食糧農業機関(FAO)で働く科学者が食料源として昆虫を研究しているのである。昆虫の養殖はタイをはじめとする一部の国ではすでに一般的であり、国連の科学者はそれを拡大しようとしている。

- (2) その理由は単純である。世界中の何百万人もの人々が、かろうじて生き延びられるだけの食料、通例は米かトウモロコシを口にしているのである。ところが彼らは、タンパク質やビタミン、ミネラルのような、身体が必要とする他の栄養を十分に摂取していない。昆虫はこれらの非常に優れた栄養源である。昆虫は肉や魚に劣らない量のタンパク質を含んでいる。また、大量のビタミンやミネラル、特に丈夫な骨に必要なカルシウムを含んでいる。
- (3) 昆虫に焦点を当てる前に、FAOの専門家は開発の可能性のある他の食料源を検討していた。1つは魚である。発展途上国では、かつて魚が河川や湖や海の近くで暮らす家庭の重要な食料源であった。しかし最近、小型漁船での漁獲高が減少している。実際、汚染や大型工船による過剰漁獲のために世界中の水域から天然の魚が姿を消しつつある。発展途上国には現在、魚の養殖場がたくさんある。実際、こうした養殖の魚が先進国のスーパーマーケットでは天然の魚に取って代わろうとしている。しかし、発展途上国の人々は魚の養殖場から恩恵を受けていない。養殖の魚はあまりに高価であり、魚の養殖場は大きな汚染源になっている。
- (4) 肉が国連の科学者によって検討されたもう1つの食料源である。近年、肉の需要が劇的に増加し、肉の生産も同様に増加した。ところが、発展途上国では、その住民の大半にとって肉はあまりに高価である。さらに、発展途上国の農民の大半は貧しいため、肉の生産のための土地や家畜を買うことができず、需要の増加の恩恵を得ることができない。代わりに、肉の生産は大半が大地主や多国籍食品企業に支配されている。肉の生産に関わるもう1つの問題は環境である。牛や羊、豚などの動物は、河川や、湖や地下水を汚染する化学物質であるアンモニアを作り出す。こうした動物はまた、メタンや亜酸化窒素のような地球温暖化ガスを大量に作り出す。科学者によると、人間の活動に由来する地球温暖化ガスの20パーセントは、家畜から発するものである。その上、肉の生産を増やすためには、農民はより多くの土地を必

要とする。ブラジルのような発展途上国でより多くの土地を入手するために、農民は森林を伐採してきた。例えば、アマゾン熱帯雨林の広大な地域で、このような理由で伐採が行われている。しかし、森林は多くの点で、特に地球温暖化ガスを減らすのに役立つために、地球にとって重要なのだ。

- (5) 畜産と比較して、昆虫の養殖には多くの利点がある。まず第一に、土地や機材があまり必要ではないために、始めるのが農民にとってより容易である。また昆虫の養殖は環境に対する害もはるかに少ない。恒温動物とは異なり、昆虫はアンモニアを作り出さないし、地球温暖化ガスも少ししか作り出さない。昆虫の養殖には土地があまり必要ではないので、農民は森林の樹木を伐採する必要もない。
- (6) FAO の科学者は、養殖用の昆虫に関する知識はまだ極めて限られたものであると言っている。彼らはタイの農民と協力して、他の国の農民にも教えることができる養殖方法の開発に取り組んでいる。科学者はまた、森林の昆虫を伝統的に食用にしている人々と協力して、こうした昆虫に関する知識を深めている。最後に、ハチミツを取るためのミツバチや、シルクを取るためのカイコのように、他の目的で昆虫を飼う人々によって用いられる方法を研究している。

【訳と語句・構文解説】

◆第1段落◆

- (1) Insects for dinner? This idea may not appeal to everyone, but insects are a regular part of the diet in many areas of the world. Now scientists working for the Food and Agriculture Organization (FAO) of the United Nations are studying insects as a food source. Insect farming is already common in some countries, such as Thailand, and the scientists hope to expand it.
- (1) ディナーに昆虫を？ この考えには誰もが心惹かれるわけではないかもしれないが、昆虫は世界の多くの地域で食事の一部として日常的に食べられている。今では、国連食糧農業機関(FAO)で働く科学者が食料源として昆虫を研究しているのである。昆虫の養殖はタイをはじめとする一部の国ではすでに一般的であり、国連の科学者はそれを拡大しようとしている。

- ・insect 「昆虫」
- ・regular 「通常の／定期的な」
- ・diet 「飲食物」
- ・scientists working for ... the United Nations 「国連食糧農業機関(FAO)で働く科学者」 working 以下は scientists を修飾する現在分詞句。
work for A 「A で働く」
the Food and Agriculture Organization (FAO) of the United Nations 「国連食糧農業機関(FAO)」世界の食糧生産と分配の改善と生活向上を通して飢餓の撲滅を達成することを目的とする、国際連合の専門機関の1つ。
- ・food source 「食料源」
- ・insect farming 「昆虫の養殖」
- ・common 「一般的な／ありふれた」
- ・Thailand 「タイ」
- ・expand 「拡大する」

◆第2段落◆

- (2) The reason is simple: millions of people around the world get just enough food to survive, usually rice or corn. However, they do not get enough of other nutrients that the body needs, such as protein, vitamins, and minerals. Insects are a very good source of these nutrients. They contain as much protein as meat or fish. They also contain large amounts of vitamins and minerals, especially calcium, which is necessary for strong bones.
- (2) その理由は単純である。世界中の何百万人もの人々が、かろうじて生き延びられるだけの食料、通例は米かトウモロコシを口にしているのである。ところが彼らは、タンパク質やビタミン、ミネラルのような、身体が必要とする他の栄養を十分に摂取していない。昆虫はこれらの非常に優れた栄養源である。昆虫は肉や魚に劣らない量のタンパク質を含んでいる。また、大量のビタミンやミネラル、特に丈夫な骨に必要なカルシウムを含んでいる。

- ・millions of A 「何百万もの A」
- ・just enough A to-不定詞「…するのにかろうじて十分な A」
- [例] He makes **just enough** money **to eat**.
彼はかろうじて食うに困らないだけの収入を得ている。
- ・survive 「生き延びる」
- ・nutrient 「栄養(物)」

- ・ protein 「タンパク質」
- ・ vitamin 「ビタミン」
- ・ mineral 「ミネラル／鉱物」
- ・ large amounts of A 「大量の A」
- ・ especially 「特に」
- ・ calcium 「カルシウム」
- ・ bone 「骨」

◆第3段落◆

(3) Before focusing on insects, the FAO experts considered other food sources that might be developed. One was fish. In developing countries, fish used to be an important food source for families living near rivers, lakes, and oceans. But these days, fishermen with small boats are catching fewer and fewer fish. In fact, wild fish are disappearing from waters around the world because of pollution and overfishing by huge factory ships. In developing countries there are now many fish farms. In fact, this farmed fish is taking the place of wild fish in the supermarkets of developed countries. But people in developing countries do not benefit from the fish farms. The fish is too expensive, and the fish farms are highly polluting.

(3) 昆虫に焦点を当てる前に、FAO の専門家は開発の可能性のある他の食料源を検討していた。1 つは魚である。発展途上国では、かつて魚が河川や湖や海の近くで暮らす家庭の重要な食料源であった。しかし最近、小型漁船での漁獲高が減少している。実際、汚染や大型工船による過剰漁獲のために世界中の水域から天然の魚が姿を消しつつある。発展途上国には現在、魚の養殖場がたくさんある。実際、こうした養殖の魚が先進国のスーパーマーケットでは天然の魚に取って代わろうとしている。しかし、発展途上国の人々は魚の養殖場から恩恵を受けていない。養殖の魚はあまりに高価であり、魚の養殖場は大きな汚染源になっている。

- ・ focus on A 「A に焦点を当てる」
- ・ expert 「専門家」
- ・ developing country 「発展途上国」
- ・ these days 「最近(は)／近頃」
- ・ fisherman 「漁師」
- ・ in fact 「実際に」
- ・ disappear 「消える」

- ・ pollution 「汚染」
- ・ overfishing 「過剰漁獲」
- ・ huge 「巨大な」
- ・ factory ship 「工船」加工設備を船内に有し、漁獲物をただちに缶詰・魚肥・魚粉・魚油などに加工する船。
- ・ fish farm 「魚の養殖場」
- ・ farmed fish 「養殖の魚」
- ・ take the place of A 「A に取って代わる」

[例] Sending e-mail has almost **taken the place of** writing letters.

Eメールを送ることは、手紙を書くことにはば取って代わってしまった。

- ・ developed country 「先進国」
- ・ benefit from A 「A から恩恵を得る」
- ・ polluting 「汚染源になる」

◆第4段落◆

(4) Meat was another food source considered by the scientists. In recent years, demand for meat has increased dramatically, and so has production. However, in developing countries, meat is too expensive for most of the population. Moreover, most farmers in developing countries are too poor to buy the land or animals to produce meat, so they cannot benefit from the increased demand. Instead, meat production is mostly in the hands of big landowners and international food businesses. Another problem with meat production is environmental. Animals such as cows, sheep, and pigs produce ammonia, a chemical which pollutes rivers, lakes, and groundwater. These animals also produce large amounts of global-warming gases, such as methane and nitrous oxide. According to scientists, 20 percent of the global-warming gases from human activities come from farm animals. Furthermore, to increase the production of meat, farmers need more land. To get more land in developing countries, such as Brazil, farmers have cut down forests. Large areas of the Amazon forest, for example, have been cut down for this reason. But forests are important for the planet in many ways, especially because they help reduce global-warming gases.

(4) 肉が国連の科学者によって検討されたもう1つ

の食料源である。近年、肉の需要が劇的に増加し、肉の生産も同様に増加した。ところが、発展途上国では、その住民の大半にとって肉はあまりに高価である。さらに、発展途上国の農民の大半は貧しいため、肉の生産のための土地や家畜を買うことができず、需要の増加の恩恵を得ることができない。代わりに、肉の生産は大半が大地主や多国籍食品企業に支配されている。肉の生産に関わるもう1つの問題は環境である。牛や羊、豚などの動物は、河川や、湖や地下水を汚染する化学物質であるアンモニアを作り出す。こうした動物はまた、メタンや亜酸化窒素のような地球温暖化ガスを大量に作り出す。科学者によると、人間の活動に由来する地球温暖化ガスの20パーセントは、家畜から発するものである。その上、肉の生産を増やすためには、農民はより多くの土地を必要とする。ブラジルのような発展途上国でより多くの土地を入手するために、農民は森林を伐採してきた。例えば、アマゾン熱帯雨林の広大な地域で、このような理由で伐採が行われている。しかし、森林は多くの点で、特に地球温暖化ガスを減らすのに役立つために、地球にとって重要なのだ。

- ・ in recent years 「近年」
- ・ demand for A 「Aの需要」
- ・ increase 「増加する」
- ・ dramatically 「劇的に」
- ・ so has production 「生産も同様に増加した」 肯定文 ... so+助動詞+Sで、前文の肯定文で述べた内容が別の主語に関しても当てはまることを表す。

[例] Times have changed and **so have I**.

時代は変わったが、私も変わった。

- ・ most of the A 「Aの大部分」 第2問A問7参照。
- ・ moreover 「さらに／その上」
- ・ farmer 「農民」
- ・ are too poor to buy the land or animals to produce meat 「貧しいため、肉の生産のための土地や家畜を買うことができず」
too ~ to-不定詞 「あまりに～なので…できない」の構文。
to produce meat は the land or animals を修飾する不定詞句。
- ・ mostly 「大部分は」
- ・ in the hands of A 「Aに支配されて」
- ・ landowner 「地主／土地所有者」
- ・ international food business 「多国籍食品企業」

- ・ environmental 「環境の」
- ・ ammonia 「アンモニア」
- ・ chemical 「化学物質／化学薬品」
- ・ pollute 「汚染する」
- ・ groundwater 「地下水」
- ・ global-warming gas 「地球温暖化ガス」
- ・ methane 「メタン」
- ・ nitrous oxide 「亜酸化窒素」
- ・ according to A 「Aによると」
- ・ activity 「活動」
- ・ farm animal 「家畜」
- ・ furthermore 「その上／さらに」
- ・ cut down A / cut A down 「Aを伐採する／切り倒す」
- ・ the Amazon forest 「アマゾン熱帯雨林」
- ・ the planet 「地球」
- ・ in many ways 「多くの点で」
- ・ help+動詞の原形 「～するのに役立つ」
- ・ reduce 「減らす」

◆第5段落◆

(5) Compared with farming for meat, insect farming has many advantages. First of all, it is easier for farmers to get started, since they do not need much land or equipment. Insect farming is also much less harmful to the environment. Unlike warm-blooded animals, insects do not produce ammonia and they produce only small amounts of global-warming gases. Since insect farming does not require much land, farmers also would not need to cut down trees in forests.

(5) 畜産と比較して、昆虫の養殖には多くの利点がある。まず第一に、土地や機材があまり必要ではないために、始めるのが農民にとってより容易である。また昆虫の養殖は環境に対する害もはるかに少ない。恒温動物とは異なり、昆虫はアンモニアを作り出さないし、地球温暖化ガスも少ししか作り出さない。昆虫の養殖には土地があまり必要ではないので、農民は森林の樹木を伐採する必要もない。

- ・ compared with A 「Aと比較して」

[例] **Compared with** Los Angeles, Santa Barbara almost seems rural.

ロサンゼルスと比べると、サンタ・バーバラはほとんど田舎のように思える。

- ・ advantage 「利点」

- ・ first of all 「まず第一に」
- ・ get started 「始める」
- ・ equipment 「機材／器具」
- ・ much+比較級 「ずっと」 much は比較級を強める副詞。
- ・ be harmful to A 「A にとって有害な」
- ・ unlike A 「A とは異なり」
- ・ warm-blooded animal 「恒温動物」
- ・ small amounts of A 「少量の A」

◆第6段落◆

- (6) The FAO scientists say that their knowledge about insects for farming is still very limited. They are working with the Thai farmers to develop farming methods that can be taught to farmers in other countries. The scientists are also working with people who traditionally eat forest insects to learn more about those insects. Finally, they are studying the methods used by people who raise insects for other purposes, such as bees for honey or silkworms for silk.
- (6) FAO の科学者は、養殖用の昆虫に関する知識はまだ極めて限られたものであると言っている。彼らはタイの農民と協力して、他の国の農民にも教えることができる養殖方法の開発に取り組んでいる。科学者はまた、森林の昆虫を伝統的に食用にしている人々と協力して、こうした昆虫に関する知識を深めている。最後に、ハチミツを取るためのミツバチや、シルクを取るためのカイコのよう、他の目的で昆虫を飼う人々によって用いられる方法を研究している。

- ・ limited 「限られた」
- ・ Thai 「タイの」
- ・ method 「方法」
- ・ traditionally 「伝統的に」
- ・ finally 「最後に」
- ・ the methods used by people who raise insects for other purposes 「他の目的で昆虫を飼う人々によって用いられる方法」 used 以下は the methods を修飾する過去分詞句。who 以下は people を修飾する関係代名詞節。
- raise 「飼う／育てる」
- purpose 「目的」
- ・ bee 「ミツバチ」
- ・ silkworm 「カイコ」

【設問別解説】

A

問1 第2段落によると、昆虫は [47] 。

- ① 私たちの身体が必要とする物を提供できる
- ② 米やトウモロコシに取って代わることができる
- ③ 魚ほどタンパク質を含んでいない
- ④ 肉よりもカルシウムを多く含んでいる

第2・3文 they do not get enough of other nutrients that the body needs, such as protein, vitamins, and minerals. Insects are a very good source of these nutrients. 「彼らは、タンパク質やビタミン、ミネラルのような、身体が必要とする他の栄養を十分に摂取していない。昆虫はこれらの非常に優れた栄養源である。」より、①が正解。

問2 第3段落によると、養殖の魚が良い食料源にならないのは、[48] からである。

- ① 魚の養殖は発展途上国で深刻な汚染を引き起こす
- ② 魚の養殖は発展途上国では現在衰退しつつある
- ③ 天然の魚の漁は魚の養殖と比べるとずっと費用がかかる
- ④ 天然の魚と比べると味が落ちるため、先進国では人気がない

第8・9文の But people in developing countries do not benefit from the fish farms. The fish is too expensive, and the fish farms are highly polluting. 「しかし、発展途上国の人々は魚の養殖場から恩恵を受けていない。養殖の魚はあまりに高価であり、魚の養殖場は大きな汚染源になっている」より、①が正解。④は、第7文 In fact, this farmed fish is taking the place of wild fish in the supermarkets of developed countries. 「実際、こうした養殖の魚が先進国のスーパーマーケットでは天然の魚に取って代わろうとしている」より、不正解。

問3 第4段落に基づく、なぜ牛を飼うことが地球温暖化と結びつけて考えられるのか？ [49]

- ① 家畜の飼育や肉の加工、肉製品の輸送には多くのエネルギーが必要である。
- ② 家畜は地球温暖化ガスを放出し、広大な森林が牧場に変えられる。
- ③ 家畜は河川や湖、地下水を汚染し、これによって大気温暖化する。
- ④ 肉の生産は、環境問題に関心のない多国籍食品企業によって管理されている。

「牛を飼うことと地球温暖化の関係」については、第8文に These animals also produce large amounts of global-warming gases, such as

methane and nitrous oxide.「こうした動物はまた、メタンや亜酸化窒素のような地球温暖化ガスを大量に作り出す」とある。また、第10文以降で「必要な用地を確保するため、地球温暖化ガスを減らすのに役立つ森林が伐採されている」ことが述べられている。したがって、②が正解。③は、第7文 Animals such as cows, sheep, and pigs produce ammonia, a chemical which pollutes rivers, lakes, and groundwater.「牛や羊、豚などの動物は、河川や、湖や地下水を汚染する化学物質であるアンモニアを作り出す」とあるが、地球温暖化との関係については言及がないので、不正解。

問4 第5段落によると、昆虫の養殖家が森林を伐採する必要がないのは、**50** からである。

- ① 昆虫の養殖にはあまり土地が要らない
- ② 人口集中地区で昆虫を飼うことができる
- ③ 昆虫を飼うのに特別な木を必要とする
- ④ あまりにも多くの昆虫が森林の植物を食べつくしてしまう

最終文 Since insect farming does not require much land, farmers also would not need to cut down trees in forests.「昆虫の養殖には土地があまり必要ではないので、農民は森林の樹木を伐採する必要もない」より、①が正解。

問5 第6段落によると、FAOの科学者がしていないことは、**51** である。

- ① 昆虫の養殖の方法をタイの農民と開発すること
- ② 食べられる昆虫に関する知識を広げること
- ③ ミツバチを飼っている人々から昆虫の飼い方を学ぶこと
- ④ 食用の昆虫の様々な調理方法を考えだすこと

「昆虫の調理方法」については言及されていないので、④が正解。①は、第2文 They are working with the Thai farmers to develop farming methods that can be taught to farmers in other countries.「彼らはタイの農民と協力して、他の国の

農民にも教えることができる養殖方法の開発に取り組んでいる」に述べられている。②は、第3文 The scientists are also working with people who traditionally eat forest insects to learn more about those insects.「科学者はまた、森林の昆虫を伝統的に食用にしている人々と協力して、こうした昆虫に関する知識を深めている」に述べられている。③は、最終文 Finally, they are studying the methods used by people who raise insects for other purposes, such as bees for honey or silkworms for silk.「最後に、ハチミツを取るためのミツバチや、シルクを取るためのカイコのように、他の目的で昆虫を飼う人々によって用いられる方法を研究している」に述べられている。

B

段落	内容
(1)	52 ③ 食料源としての昆虫の可能性
(2)	53 ④ 世界の食糧事情を改善するために昆虫を用いる理由
(3)	もう1つの食料源としての魚
(4)	54 ② 肉の生産の欠点
(5)	55 ① 昆虫の養殖が肉の生産よりも優れている点
(6)	FAOによる昆虫の養殖に関する研究

第1段落では、「国連食糧農業機関(FAO)で働く科学者が食料源として昆虫を研究している」ことが述べられているので、**52** は③が正解。第2段落では、「昆虫が栄養物に富むことから、世界の食糧事情の改善に役立つ」ことが述べられているので、**53** は④が正解。第4段落では、「食料源としての肉の問題点」について述べられているので、**54** は②が正解。第5段落では、「畜産に対する昆虫の養殖の利点」について述べられているので、**55** は①が正解。

リスニング

【解答・採点基準】

(50点満点)

問題番号	設問	解番 答号	正解	配点	自己採点	
第1問	問1	①	④	2		
	問2	②	②	2		
	問3	③	①	2		
	問4	④	②	2		
	問5	⑤	③	2		
	問6	⑥	③	2		
第1問 自己採点小計				(12)		
第2問	問7	⑦	①	2		
	問8	⑧	③	2		
	問9	⑨	①	2		
	問10	⑩	②	2		
	問11	⑪	③	2		
	問12	⑫	④	2		
	問13	⑬	③	2		
第2問 自己採点小計				(14)		
第3問	A	問14	⑭	④	2	
		問15	⑮	①	2	
		問16	⑯	④	2	
	B	問17	⑰	③	2	
		問18	⑱	④	2	
		問19	⑲	⑤	2	
第3問 自己採点小計				(12)		
第4問	A	問20	⑳	③	2	
		問21	㉑	③	2	
		問22	㉒	④	2	
	B	問23	㉓	①	2	
		問24	㉔	③	2	
		問25	㉕	②	2	
第4問 自己採点小計				(12)		
自己採点合計				(50)		

【解説】

※【読み上げられた英文】および【訳】で太字になって
いる部分は、聴き取りの上で重要な部分を示しています。

第1問 対話文ヴィジュアル選択問題

問1 ①

【読み上げられた英文】

M: How about this purse for your sister?

W: **The chain strap** looks nice.

M: **She likes long straps**, doesn't she?

W: **Yes. And she'd like this big ribbon on the front.**

【対話と質問の訳】

男性：お姉さんのためにこのハンドバッグはどう？

女性：鎖の持ち手が素敵ね。

男性：お姉さんは長い持ち手が好きなんだよね？

女性：ええ。それに前についているこの大きいリボンが気に入るわ。

質問：彼らはどのハンドバッグについて話しているか。

【ポイントと解説】

男性の最初の発話から、二人が女性のお姉さんのためのハンドバッグを選んでいることを理解する。そして女性の最初の発話から、二人が見ているハンドバッグの持ち手が鎖であることを押さえ、男性の2回目の発話の long straps「長い持ち手」と女性の2回目の発話の she'd like this big ribbon on the front「前についているこの大きいリボンが気に入るわ」を聴き取り、二人が見ているハンドバッグを表している適切なイラストを選ぶ。

問2 ②

【読み上げられた英文】

M: It's about time I got a haircut. **I get one once every two months.**

W: **When was the last time you got one?**

M: **August.** And I'll get another around Christmas.

W: I see.

【対話の訳】

男性：そろそろ散髪しなくちゃ。2カ月に1回散髪しているんだ。

女性：前回切ってもらったのはいつなの。

男性：8月だよ。そしてクリスマスの頃にまた切るんだ。

女性：なるほどね。

【質問と選択肢の訳】

質問：男性が散髪をする最も早い時はいつか。

- ① 9月 ② 10月 ③ 11月 ④ 12月

【ポイントと解説】

男性の最初の発話から、男性が2カ月に1回の割合で散髪をしていることを押さえ、女性の最初の発話 When was the last time you got one? 「前回切ってもらったのはいつなの」と、それに対する男性の応答 August. 「8月だよ」を聞き取り、今回の散髪が何月になるのかを理解する。

問3 **3**

【読み上げられた英文】

M: What's my new individual code?

W: It's MNT14. M for milk, N for navy and then T for taxi.

M: The two digits are one-four, not four-zero, right?

W: That's right.

【対話と質問の訳】

男性：私の新しい個人コードは何ですか。

女性：MNT14です。ミルク(milk)のM、ネイビー(navy)のN、それにタクシー(taxi)のTです。

男性：2桁の数字は1, 4ですね。4, 0ではなく。

女性：そのとおりです。

質問：男性の個人コードは何か。

【ポイントと解説】

自分の個人コードをたずねている男性に対して、女性が最初の発話で It's MNT14. M for milk, N for navy and then T for taxi. 「MNT14です。ミルク(milk)のM、ネイビー(navy)のN、それにタクシー(taxi)のTです」と言っているのを聞き取る。2桁の数字に関しては対話の後半でも確認できる。

問4 **4**

【読み上げられた英文】

W: I'll take these brownies, please.

M: How about this package of ten? It's only \$20.

W: That's a good buy, but I only need six.

M: OK. They're \$2.50 each.

【対話と質問の訳】

女性：このブラウニーをいただきます。

男性：この10個入りパックはどうですか。たったの20ドルですよ。

女性：それはお買い得ね。でも6個しか要らないんです。

男性：わかりました。1個2ドル50セントです。

質問：女性はいくら支払うか。

【ポイントと解説】

女性の2回目の発話の I only need six 「6個しか要らないんです」と男性の2回目の発話の They're \$2.50 each. 「1個2ドル50セントです」を聞き取り、女性が支払う金額を求める。

問5 **5**

【読み上げられた英文】

M: The meeting starts at 11:00, right?

W: No. It's been postponed until 1:00.

M: OK. When can I get the materials for the meeting?

W: Quarter of an hour before the meeting.

【対話と質問の訳】

男性：会議は11時にスタートだったよね？

女性：いいえ。1時に延期になりました。

男性：わかった。会議の資料はいつもらえるんだい。

女性：会議の15分前になります。

質問：男性は会議の資料をいつもらえるか。

【ポイントと解説】

女性の最初の発話にある It's been postponed until 1:00. 「1時に延期になりました」から、会議の開始時刻を押さえ、さらに会議の資料がいつもらえるのかをたずねる男性に対する女性の2回目の発話 Quarter of an hour before the meeting. 「会議の15分前になります」を聞き取り、その時刻を算出する。

問6 **6**

【読み上げられた英文】

W: Excuse me. I'm looking for a bookstore.

M: Take the second right. You'll find one on your left.

W: Thank you.

M: It's on the corner. You can't miss it.

【対話と質問の訳】

女性：すみません。本屋を探しているのですけれど。

男性：2つ目の角を右に曲がってください。左手にあります。

女性：ありがとう。

男性：角にあります。見落とすことはないですよ。

質問：本屋はどこか。

【ポイントと解説】

道順を教える男性の最初の発話 Take the second right. You'll find one on your left. 「2つ目の角を右に曲がってください。左手にあります」を聞き取り、本屋の位置を理解する。

第2問 対話文応答完成問題

問7 7

【読み上げられた英文】

W: You're such a bookworm.

M: I want to read as many books as I can during the summer vacation.

W: What book are you reading now?

【対話と選択肢の訳】

女性：あなたって本当に本の虫ね。

男性：夏休み中にできるだけ多くの本を読みたいんだ。

女性：今読んでいるのはどんな本？

- ① 宇宙がどう始まったかに関する本だよ。
- ② たいていはベストセラー小説を読むよ。
- ③ 10冊は読もうかと思っているんだ。
- ④ 今月読んだ3冊目だよ。

【ポイントと解説】

女性が2回目の発話で言った What book are you reading now? 「今読んでいるのはどんな本？」を聴き取り、男性の応答として適切なものを選ぶ。

問8 8

【読み上げられた英文】

W: There are some green peppers, carrots and onions left.

M: There's a can of tomatoes on the shelf. Let's make spaghetti.

W: All we need now is ground meat.

【対話と選択肢の訳】

女性：ピーマンとニンジンと玉ネギが少し残っているわ。

男性：棚に缶詰のトマトがあるね。スパゲティを作ろう。

女性：あと必要なのは挽肉だけね。

- ① いや。もうすでにそれは加えたよ。
- ② いや。そんなに多くは要らないよ。
- ③ よし。僕が行って買って来るよ。
- ④ よし。校庭で待ち合わせよう。

【ポイントと解説】

冒頭のやり取りから、スパゲティを作ろうと話していることを押さえ、女性の2回目の発話 All we need now is ground meat. 「あと必要なのは挽肉だけね」を聴き取り、足りない材料があるということを理解し、男性の応答として適切なものを選ぶ。

問9 9

【読み上げられた英文】

M: Say, where's the remote control?

W: Wherever you put it after you last used it.

M: I put it by the TV, but it's not there.

【対話と選択肢の訳】

男性：ねえ、リモコンはどこ？

女性：どこだろうとあなたが最後に使った後に置いたところでしょう。

男性：テレビのそばに置いたんだけど、そこにはないんだ。

- ① 本当にそこに置いたの？
- ② すべて順調よ。
- ③ テレビが壊れているのかもしれないわ。
- ④ それらをいつ見つけたの。

【ポイントと解説】

男性の最初の発話から、男性がリモコンを捜していることを理解し、2回目の発話 I put it by the TV, but it's not there. 「テレビのそばに置いたんだけど、そこにはないんだ」を聴き取り、女性の応答として適当なものを考える。

問10 10

【読み上げられた英文】

W: Thanks for helping me yesterday.

M: Not at all. By the way, how about going to the movies tonight?

W: Sorry, but I have a previous engagement.

【対話と選択肢の訳】

女性：昨日は手伝ってくれてありがとう。

男性：どういたしまして。ところで、今晚、映画に行かない？

女性：ごめんなさい。でも先約があるの。

- ① どういたしまして。
- ② わかった。またいつか。
- ③ あの映画はおもしろくないよ。
- ④ 君はもっと前にそこに行くべきだったね。

【ポイントと解説】

今晚、映画に行こうという男性の誘いに対し、女性が2回目の発話で Sorry, but I have a previous engagement. 「ごめんなさい。でも先約があるの」と言って、誘いを断っていることを理解し、男性の応答として適切なものを選ぶ。

問11 11

【読み上げられた英文】

M: Do you have any plans for the weekend?

W: I'm planning a party. Do you want to come

along?

M: Thanks. I'd like to. **Should I bring something?**

【対話と選択肢の訳】

男性：週末の予定は何かある？

女性：パーティーを計画しているわ。あなたも来ない？

男性：ありがとう。行くよ。何か持って行こうか。

- ① 私が少し持って行くわ。
- ② 日曜日の午後よ。
- ③ じゃあスナックか何かでも。
- ④ 必要なのはそれだけよ。

【ポイントと解説】

冒頭のやり取りから女性が週末のパーティーに男性を誘っていることを押さえ、誘いを受けた男性が2回目の発話で Should I bring something? 「何か持って行こうか」と言っているのを聴き取り、女性の応答として適切なものを選ぶ。

問12 12

【読み上げられた英文】

M: Hey, what are you doing?

W: Oh, I'm listening to Mozart.

M: Mozart? **I didn't know you liked classical music.**

【対話と選択肢の訳】

男性：やあ、何してるの。

女性：あのね、モーツァルトを聴いているの。

男性：モーツァルト？ 君がクラシック音楽を好きだとは知らなかったよ。

- ① そうなの？ それ、クラシック音楽みたいね。
- ② そうなの？ あなたはそれを聴くべきだったわね。
- ③ そうでもないの。コンサートに行くほうが好きよ。
- ④ そうでもないの。これ、音楽の授業の宿題なの。

【ポイントと解説】

女性がモーツァルトを聴いていると聞いて、男性が2回目の発話で I didn't know you liked classical music. 「君がクラシック音楽を好きだとは知らなかったよ」と言っているのを聴き取り、女性の応答として適切なものを選ぶ。

問13 13

【読み上げられた英文】

M: Your sister plays lacrosse, doesn't she?

W: Yeah. She's on a college team. How do you know that?

M: **My sister does, too. And surprisingly, they became friends through lacrosse.**

【対話と選択肢の訳】

男性：君のお姉さん、ラクロスをやっているでしょ？

女性：ええ。大学のチームにいるの。どうしてそれを知っているの。

男性：僕の姉さんもやっているんだ。そして驚いたことに、二人はラクロスを通して友だちになったんだ。

- ① わあ。あなたがラクロスをやっているなんて知らなかったわ。
- ② わあ。私たちには共通の友だちがいるのね。
- ③ わあ。世の中って狭いわね。
- ④ わあ。あなたのお姉さん、あなたに似ているわね。

【ポイントと解説】

冒頭のやり取りから、女性の姉がラクロスをやっていることを押さえた上で、男性の2回目の発話 My sister does, too. And surprisingly, they became friends through lacrosse. 「僕の姉さんもやっているんだ。そして驚いたことに、二人はラクロスを通して友だちになったんだ」を聴き取る。お互いの姉が偶然にも友人であることを知ったという状況を理解し、女性の応答として適当なものを選ぶ。

第3問 対話文問題

A 対話文内容選択問題

問14 14

【読み上げられた英文】

M: *JAWS* is on TV tomorrow afternoon!

W: The movie with a shark that attacks people?

M: Right. I saw it twice in the movie theater and once on TV.

W: And you have it on DVD. **So you're not going to watch it, are you?**

M: **I have no plans for tomorrow. So why not?**

【対話の訳】

男性：明日の午後、テレビで『ジョーズ』をやるんだ。

女性：人々を襲うサメの映画ね？

男性：そう。映画館で2回、テレビで1回見たよ。

女性：そしてDVDも持っているんでしょ。だから今回ののは見ないわよね。

男性：明日は何も予定がないし。だから見ない理由はないさ。

【質問と選択肢の訳】

質問：明日の午後、男性はおそらく何をするか。

- ① 買い物に行く。
- ② 映画を見に行く。
- ③ DVDを借りる。
- ④ テレビを見る。

【ポイントと解説】

女性の2回目の発話にある So you're not going to watch it, are you? 「だから今回のは見ないわよね」の it が、冒頭で話題にしている明日の午後テレビで放映される『ジョーズ』であることを押さえた上で、男性の3回目の発話 I have no plans for tomorrow. So why not? 「明日は何も予定がないし。だから見ない理由はないさ」を聴き取り、明日の午後、男性がすると思われることを選ぶ。

問15 15

【読み上げられた英文】

M: Let's play tennis this Saturday.

W: I'm going shopping with Lina then.

M: How about Sunday?

W: I have to babysit for my sister. Are you free on Friday?

M: No. I'm meeting a cousin at the airport that day.

W: Looks like we'll have to put it off till next week.

M: Yeah.

【対話の訳】

男性：今週の土曜日にテニスをしようよ。

女性：その日はリナと買い物に行く予定なの。

男性：日曜日はどう？

女性：姉の子どもの子守りをしないといけないの。金曜日は空いている？

男性：いや。その日はいとこを迎えに空港へ行くんだ。

女性：来週まで延期しなければならないよね。

男性：そうだね。

【質問と選択肢の訳】

質問：彼らはおそらくいつテニスをするか。

- ① 来週のいつか。
- ② 今週の金曜日。
- ③ 今週の土曜日。
- ④ 今度の日曜日。

【ポイントと解説】

男性が最初の発話でテニスをすることを提案し、二人が今週の中で都合のよい曜日を探しているが、

なかなか予定が合わないことを理解した上で、女性の3回目の発話 Looks like we'll have to put it off till next week. 「来週まで延期しなければならないよね」と、それに対する男性の応答 Yeah. 「そうだね」を聴き取り、二人がテニスをすると思われる日を考える。

問16 16

【読み上げられた英文】

W: Excuse me. Does this bus go to the harbor?

M: No, this one goes to the airport. But you can get off at Chestnut Avenue and take a number 30 bus.

W: Sorry? Did you say Chest Avenue?

M: No. Chestnut Avenue.

W: I see. And then take a number 13 bus?

M: No. 30.

W: OK. Thanks.

【対話の訳】

女性：すみません。このバスは港に行きますか。

男性：いいえ。これは空港行きです。でも、チェスナット通りで降りて、30番のバスに乗り換えるですよ。

女性：すみません。チェスト通りって言いましたか。

男性：いいえ。チェスナット通りです。

女性：わかりました。そしてその後、13番のバスに乗るんですか。

男性：いいえ。30番です。

女性：わかりました。ありがとう。

【質問と選択肢の訳】

質問：女性はどうすべきか。

- ① チェスト通りで降りて、13番のバスに乗る。
- ② チェスト通りで降りて、30番のバスに乗る。
- ③ チェスナット通りで降りて、13番のバスに乗る。
- ④ チェスナット通りで降りて、30番のバスに乗る。

【ポイントと解説】

男性の最初の発話にある you can get off at Chestnut Avenue and take a number 30 bus 「チェスナット通りで降りて、30番のバスに乗り換えるですよ」を聴き取り、女性が取べき行動を理解する。なお、この後に聞こえてくる Chest Avenue 「チェスト通り」と a number 13 bus 「13番のバス」に惑わされないように注意する。

B 対話文図表完成問題

問17～19 17 18 19

【読み上げられた英文】

W: This is a comparison of vitamin levels in several different foods.

M: What catches my eye is ⁽¹⁷⁾ the high content of vitamin C in broccoli.

W: ⁽¹⁷⁾ It's by far the highest among these six foods.

M: I've found an interesting coincidence in the figures.

W: What about?

M: ⁽¹⁸⁾ The vitamin C content of broccoli is exactly ten times that of carrots, which in turn is exactly ten times the vitamin B₃ content of carrots.

W: Oh, you're right. As for vitamin B₃ and vitamin E, beef liver and almonds are the highest respectively.

M: ⁽¹⁹⁾ How about mackerel? That's the kind of fish I like most.

W: ⁽¹⁹⁾ Its vitamin B₃ content is the second highest after beef liver, but its vitamin C content is the lowest. Its vitamin E content is close to that of broccoli.

M: I see. Well, this table illustrates that eating a variety of foods is important, doesn't it?

【対話の訳】

女性：ここにあるのはいくつかの異なった食品のビタミンの値を比べたものよ。

男性：僕の目を引くのは ⁽¹⁷⁾ ブロッコリーのビタミン C 含有量の高さだ。

女性： ⁽¹⁷⁾ この6つの食品の中では、ずば抜けて高いわね。

男性：数字の面白い偶然の一致を見つけたよ。

女性：何のこと？

男性： ⁽¹⁸⁾ ブロッコリーのビタミン C 含有量はニンジンのちょうど10倍で、そのニンジンの数値は同じくニンジンのビタミン B₃ 含有量のちょうど10倍だ。

女性：あら、本当ね。ビタミン B₃ とビタミン E に関して言えば、牛レバーとアーモンドがそれぞれ最も高いわ。

男性： ⁽¹⁹⁾ サバはどう？ 僕の一番好きな類の魚なんだけど。

女性： ⁽¹⁹⁾ サバのビタミン B₃ 含有量は牛レバーに次いで2番目に高いけど、ビタミン C 含有量は最

も低いわね。ビタミン E 含有量はブロッコリーの数値に近いわ。

男性：なるほどね。まあ、多様な食品を食べることが大切だってことをこの表は示しているんだね。

【選択肢の訳】

- ① アーモンド ② 牛レバー ③ ブロッコリー
④ ニンジン ⑤ サバ ⑥ トマト

【ポイントと解説】

食品のビタミン含有量の数値と比較表現に注意しながら、対話の流れを捉える。

第4問 モノローグ型内容把握問題

A 短文内容把握問題

問20 20

【読み上げられた英文】

If you go to Italy, you should consider visiting Trieste, which is located on the northeastern coast of the Adriatic. The first place you should visit is the piazza, a large open square. On three sides there are massive buildings built during the 19th and 20th centuries. The government office, town hall, and the insurance and shipping companies make this place an open-air architectural museum. And don't forget to sit at one of the many cafes for a while. **You'll enjoy not only their famous coffee but the daily drama of the many people, young and old, passing by.**

【全訳】

イタリアへ行くなら、アドリア海の北東沿岸に位置しているトリエステ訪問を考えるといいでしょう。最初に訪れるべきところは、大きな開放的な広場であるピアッツァです。三方には19世紀から20世紀の間に建てられた堂々たる建物があります。政府庁舎、市庁舎、そして保険会社と海運会社のビルがあり、この場所はさながら野外建築美術館になっています。そして忘れずに、たくさんあるカフェのうちの1つにしばらく腰をかけてください。**有名なコーヒーを満喫するだけでなく、行きかう多くの老若男女の日常のドラマを楽しむ**でしょう。

【質問と選択肢の訳】

質問：話し手によると、トリエステのピアッツァを訪れる人ができることは何か。

- ① 買い物をして楽しむ。
② 政府庁舎の中に入る。
③ 人々の日常生活を観察する。
④ 野外美術館を訪問する。

【ポイントと解説】

読み上げられた英文最後の You'll enjoy not only their famous coffee but the daily drama of the many people, young and old, passing by. 「有名なコーヒーを満喫するだけでなく、行きかう多くの老若男女の日常のドラマを楽しめるでしょう」を聴き取り、適切な選択肢を選ぶ。

問21 21

【読み上げられた英文】

Are you unhappy with your silver vase or silverware because it doesn't shine anymore? Are you thinking of getting rid of them? Don't throw them away. You can easily make them shiny again. Just try the following. **First put hot water in a large bowl. Then place a sheet of aluminum foil on the bottom of the bowl. Next add baking soda and salt. Put in the silver item,** making sure it makes contact with the foil. A chemical reaction will take place. Your dull silver item now looks as good as new.

【全訳】

銀製の花瓶や銀製品がもはや輝いていないので不満ですか。それらの処分を考えていますか。捨てないでください。簡単に輝きを取り戻すことができます。ちょっと次のことを試してみてください。まず大きなボウルに熱湯を入れます。次にボウルの底にアルミホイルを1枚敷きます。それから重曹と塩を入れます。銀製品を入れ、アルミホイルに接触していることを確認してください。化学反応が起こります。すると光沢のなかった銀製品が新品同様に見えるでしょう。

【質問と選択肢の訳】

質問：次のものはどの順序でボウルに入れるべきか。

- ① アルミホイル→重曹と塩→銀製品→熱湯
- ② アルミホイル→熱湯→重曹と塩→銀製品
- ③ 熱湯→アルミホイル→重曹と塩→銀製品
- ④ 熱湯→銀製品→アルミホイル→重曹と塩

【ポイントと解説】

英文中程の First put hot water in a large bowl. 「まず大きなボウルに熱湯を入れます」, Then place a sheet of aluminum foil on the bottom of the bowl. 「次にボウルの底にアルミホイルを1枚敷きます」, Next add baking soda and salt. 「それから重曹と塩を入れます」と Put in the silver item 「銀製品を入れ」を聴き取り、ボウルに入れる順序を理解する。

問22 22

【読み上げられた英文】

Tigers are the only striped wild cats. They will hunt almost any animal in their territory. These big cats are so rare that only about 3,500 remain in the wild. The problem is not so much that the forests are disappearing. Worldwide, there is forest enough to support 50,000 tigers. **The problem is that the forests are empty. Local human hunters have wiped out the deer, wild pigs, and wild cattle that tigers hunt.** Without food — at least as much as one elk-size deer a week — tigers can't survive.

【全訳】

トラは唯一縞模様を持った野生のネコ科の動物だ。自分の縄張りにいるほぼどんな動物も獲物とする。この大きなネコ科の動物はとても数が減っており、野生には3,500匹ほどしか残っていない。問題は森がなくなりつつあるということではないのだ。世界中には、50,000匹のトラの生存を支えるのに十分な森がある。問題は森が空っぽだということなのだ。地元のハンターたちが、トラが獲物とするシカ、イノシシ、野牛を一掃してしまったのだ。食料—少なくとも1週間に1頭のヘラジカの大きさのシカに相当する量—なしではトラは生き延びることができない。

【質問と選択肢の訳】

質問：話し手によると、なぜトラは数が非常に少ないのか。

- ① ハンターが縞模様の皮を求めて殺すから。
- ② 地元の村人たちが家畜を守るために殺すから。
- ③ 棲息する森が消えていっているから。
- ④ 食料とする動物が十分にいないから。

【ポイントと解説】

英文後半の The problem is that the forests are empty. Local human hunters have wiped out the deer, wild pigs, and wild cattle that tigers hunt. 「問題は森が空っぽだということなのだ。地元のハンターたちが、トラが獲物とするシカ、イノシシ、野牛を一掃してしまったのだ」を聴き取り、獲物の数が減ったことがトラの数が減少した原因であることを理解する。

B 長文内容把握問題

問23～25 23 24 25

【読み上げられた英文】

The hours of sleep needed differ from person to person, but generally you feel good if you've had a

long enough sleep. ²³ Newly published research suggests, however, that it isn't the actual amount of sleep that matters, but rather your belief that you got the rest you needed.

Psychologists at Colorado College performed two experiments in which they controlled participants' perceptions regarding the quality of their sleep. Both experiments produced the same results: ²³ when the participants were told they'd had a high-quality sleep, they tended to perform better on certain easy mental tests, regardless of how well they felt they had slept. And when they were informed that they'd experienced below-average sleep quality, they tended to perform worse, regardless of their original perceptions. So the information they received influenced their actual performance in both positive and negative ways. The mechanism behind this phenomenon isn't clear, but the researchers offer two likely possibilities.

²⁴ Perhaps the good or bad news the participants received affected their anxiety and/or motivation level. Or maybe believing they had slept well or poorly, they felt the symptoms they associated with that state.

²⁵ They conclude that while this psychological effect clearly has limits, it has the potential to improve our brain functioning, perhaps without us even actually changing our sleep patterns.

【全訳】

必要とされる睡眠時間は人によって異なるが、一般的に十分な長さの睡眠をとった後では気分がよい。

²³ しかし、新たに発表された研究が示唆することによると、重要なのは実際の睡眠量ではなく、むしろ自分が必要とする休息をとったという思い込みである。

コロラド大学の心理学者たちが、参加者の睡眠の質に関する認識をコントロールする実験を2つ行った。両方の実験は同じ結果をもたらした。²³ 参加者は、質の高い睡眠をとったと言われたときは、本人がどれだけよく寝たと感じたかに関わらず、ある簡単な思考力テストで良い成績を収めるという傾向が見られた。そして、彼らのとった睡眠の質が平均を下まわっていたと告げられたときは、彼らの当初の認識とは無関係に、成績が悪い傾向にあった。つまり彼らが受け取った情報が、彼らの実際の成績に、良いほうと悪いほうの双方の仕方で影響したのである。この現象の背後にあるメカニズムは明らかではないが、研究者たちは考えられる可能性を2つ述べている。²⁴ おそらく、参加

者が受け取った良い知らせ、あるいは悪い知らせが、彼らの不安感の程度と意欲の程度の双方あるいはどちらか一方に影響したのだろう。もしくはひょっとすると、よく寝た、あるいはよく寝られなかったと思ひ込むことで、彼らはその状態と関連している症状を感じたのかもしれない。

²⁵ 彼らの結論は、この心理的影響には明らかに限界があるものの、おそらく私たちが実際に自分の睡眠パターンを変更しなくても脳の働きをよくする可能性があるということである。

【質問と選択肢の訳】

問23 新たに発表された研究によると、ある思考力テストで成績をあげるために重要なことは何か。23

- ① 質の高い睡眠をとったと思ひ込むこと。
- ② どうにかして睡眠の質をコントロールすること。
- ③ 事前に十分な長さの睡眠をとること。
- ④ 寝る前に熟睡するだろうと自分に言い聞かせること。

問24 実験結果の考えられる理由として何が挙げられているか。24

- ① 参加者が受けたテストの難しさ。
- ② 参加者がテストの前に抱いていた感情。
- ③ 参加者が言われたことによる影響。
- ④ 参加者の自分の思考力に対する自信。

問25 研究の結論はどのようなものか。25

- ① 私たちは、よく寝れば頭脳の機能をよくすることができる。
- ② 私たちは、よく寝ていないとしても知的な作業がよくなるかもしれない。
- ③ 私たちは、脳の働きをもっと効果的にしたかったら睡眠パターンを変えるべきである。
- ④ 私たちは重要な仕事の前日には長い睡眠をとるべきである。

【ポイントと解説】

問23 23

英文前半の Newly published research suggests, however, that it isn't the actual amount of sleep that matters, but rather your belief that you got the rest you needed. 「しかし、新たに発表された研究が示唆することによると、重要なのは実際の睡眠量ではなく、むしろ自分が必要とする休息をとったという思い込みである」と、英文中程の when the participants were told they'd had a high-quality sleep, they tended to perform better on certain easy mental tests, regardless of how well they

felt they had slept.「参加者は、質の高い睡眠をとったと言われたときは、本人がどれだけよく寝たと感じたかに関わらず、ある簡単な思考力テストで良い成績を収めるという傾向が見られた」を聴き取る。

問24 24

英文後半の Perhaps the good or bad news the participants received affected their anxiety and/or motivation level.「おそらく、参加者が受け取った良い知らせ、あるいは悪い知らせが、彼らの不安感の程度と意欲の程度の双方あるいはどちらか一方に影響したのだろう」を聴き取る。

問25 25

英文最後の They conclude that while this psychological effect clearly has limits, it has the potential to improve our brain functioning, perhaps without us even actually changing our sleep patterns.「彼らの結論は、この心理的影響には明らかに限界があるものの、おそらく私たちが実際に自分の睡眠パターンを変更しなくても脳の働きをよくする可能性があるということである」を聴き取る。

模試を受験された後の学習のために、自宅で「リスニングテスト」の音声を聴くことができます。以下の Kei-Net ホームページをご参照ください。

<http://www.keinet.ne.jp/onsei.html>

※お聴きいただくには、Kei-Net 会員の登録(無料)が必要です。

MEMO

MEMO

受験直後の復習が大きな差を生む!!

自己採点シート

第2回 全統マーク模試

クラス	番号	氏名

【シートの使い方】

- ①問題冊子と「学習の手引き」の【解答・採点基準】にしたがって自己採点してみてください。
 - ②満点に対してどれだけ得点できたかを設問ごとと比較し、「特に克服・補強すべき」と思う分野の☆に色を塗りましょう。
 - ③色を塗った☆の設問番号を中心に具体的な補強策を考え「今後の課題と学習プラン」の欄に記入しましょう。
- さらに個人成績表の返却後、ANTENNA（成績統計資料）についている「見直しシート」を活用して、復習を万全にしましょう!!

自己採点	総合計（第2回全統マーク模試） 実際の得点
------	--------------------------

成績表の返却後、得点を記入しましょう

教科・科目	設問ごとの得点						合計	今後の課題と学習プラン	第2回全統マーク模試 得点
	1	2	3	4	5	6			
英語	発音・強勢 / 14 ☆	文法・熟語 / 44 ☆	文章把握 / 41 ☆	読解－図表 / 35 ☆	読解－図 / 30 ☆	読解－長文 / 36 ☆	/ 200	↑	/ 200
	短対話－図 / 12 ☆	対話－応答 / 14 ☆	対話・図表 / 12 ☆	モノローグ / 12 ☆					
リスニング							/ 50	↑	/ 50
数学 I	数と式 / 20 ☆	データの分析 / 20 ☆	図形と計量 / 30 ☆	2次関数 / 30 ☆			/ 100	↑	/ 100
	図形と計量、 データの分析 / 35 ☆	2次関数 / 25 ☆	場合の数・確率 / 20 ☆	整数の性質 / 20 ☆	図形の性質 / 20 ☆				
数学 I A							/ 100	↑	/ 100
旧数学 I	数と式、 方程式・不等式 / 25 ☆	2次関数 / 25 ☆	図形と計量 / 30 ☆	方程式・不等式 / 20 ☆			/ 100	↑	/ 100
	数と式、 集合・論理 / 20 ☆	2次関数 / 25 ☆	図形と計量、 平面図形 / 30 ☆	場合の数・確率 / 25 ☆					
旧数学 I A							/ 100	↑	/ 100
数学 II	指数・対数、 三角関数 / 30 ☆	微分法・積分法 / 30 ☆	図形と方程式 / 30 ☆	高次方程式 / 20 ☆			/ 100	↑	/ 100
	指数・対数、 三角関数 / 30 ☆	微分法・積分法 / 30 ☆	数列 / 20 ☆	ベクトル / 20 ☆	確率分布と 統計的な推測 / 20 ☆				
数学 II B							/ 100	↑	/ 100
旧数学 II B	指数・対数、 三角関数 / 30 ☆	微分法・積分法 / 30 ☆	数列 / 20 ☆	ベクトル / 20 ☆	統計 / 20 ☆	コンピュータ / 20 ☆	/ 100	↑	/ 100

※選択問題のある教科において、選択していない設問の欄は空白にしておきましょう。

受験直後の復習が大きな差を生む!!

【シートの使い方】

- ①問題冊子と「学習の手引き」の【解答・採点基準】にしたがって自己採点していきましょう。
 - ②満点に対してどれだけ得点できたかを設問ごとに比較し、「特に克服・補強すべき」と思う分野の☆に色を塗りましょう。
 - ③色を塗った☆の設問番号を中心に具体的な補強策を考え「今後の課題と学習プラン」の欄に記入しましょう。
- さらに個人成績表の返却後、ANTENNA（成績統計資料）についている「見直しシート」を活用して、復習を万全にしましょう!!

成績表の返却後、得点を記入しましょう

教科・科目	設問ごとの得点						合計	今後の課題と学習プラン	第2回全統マーク模試 得点
	1	2	3	4	5	6			
国語	現代文ー評論	現代文ー小説	古文	漢文			/ 200		/ 200
	運動と力	波・電気					/ 50		/ 50
物理基礎	物質の構成	物質の変化					/ 50		/ 50
	生物と遺伝子	生物の体内環境の維持	生物の多様性と生物系				/ 50		/ 50
化学基礎	地震	岩石	地質と化石	大気圏	太陽		/ 50		/ 50
	小問集合	力学	波動	電気			/ 50		/ 50
物理	物質の状態	物質の変化	無機物質	有機化合物			/ 100		/ 100
	生命現象と物質(1)	生命現象と物質(2)	遺伝子のはたらき	生体と発生(1)	生体と発生(2)		/ 100		/ 100
生物	固体地球	岩石・鉱物	地質・地史	大気・海洋	天文		/ 100		/ 100
	小問集合	生活と電気	波動	エネルギー			/ 100		/ 100
物理 I							/ 100		/ 100
							/ 100		/ 100

※選択問題のある教科において、選択していない設問の欄は空白にておきましょう。

受験直後の復習が大きな差を生む!!

【シートの使い方】

- ①問題冊子と「学習の手引き」の【解答・採点基準】にしたがって自己採点してみてください。
 - ②満点に対してどれだけ得点できたかを設問ごとに比較し、「特に克服・補強すべき」と思う分野の☆に色を塗りましょう。
 - ③色を塗った☆の設問番号を中心に具体的な補強策を考え「今後の課題と学習プラン」の欄に記入しましょう。
- さらに個人成績表の返却後、ANTENNA（成績統計資料）についている「見直しシート」を活用して、復習を万全にしましょう!!

成績表の返却後、得点を記入しましょう

教科・科目	設問ごとの得点						合計	今後の課題と学習プラン	第2回全統マーク模試 得点
	1	2	3	4	5	6			
化学 I	物質の構成 / 25 ☆	物質の変化 / 30 ☆	無機物質 / 20 ☆	有機化合物 / 25 ☆			/ 100		/ 100
生物 I	細胞・組織 / 20 ☆	生殖・発生 / 20 ☆	遺伝 / 20 ☆	動物の反応 / 20 ☆	植物の反応 / 20 ☆		/ 100		/ 100
地学 I	固体地球 / 20 ☆	岩石・鉱物 / 20 ☆	地質・地史 / 20 ☆	大気・海洋 / 20 ☆	天文 / 20 ☆		/ 100		/ 100
世界史 B	世界の貨幣 / 25 ☆	人間と植物 / 25 ☆	世界の島 / 25 ☆	宗教結社 / 25 ☆			/ 100		/ 100
日本史 B	都市民の生活 / 18 ☆	古代と国家 / 20 ☆	中世の外交 / 21 ☆	中世の政治 / 20 ☆	近世の藩制 / 21 ☆		/ 100		/ 100
地理 B	世界の地形 / 17 ☆	文化と国家 / 17 ☆	鉱産資源 / 17 ☆	交通・貿易 / 17 ☆	ロシア地誌 / 16 ☆	オセアニア / 16 ☆	/ 100		/ 100
現代社会	憲法と人権 / 22 ☆	情報社会 / 14 ☆	日本経済 / 22 ☆	国際連合 / 24 ☆	資源問題 / 14 ☆	国際経済 / 14 ☆	/ 100		/ 100
倫理	青年と社会 / 28 ☆	思想の源流 / 24 ☆	日本の思想 / 24 ☆	西洋の思想 / 24 ☆			/ 100		/ 100
政治・経済	国際社会 / 28 ☆	経済原理 / 17 ☆	平和主義 / 19 ☆	財政・金融 / 19 ☆	地方自治 / 17 ☆		/ 100		/ 100
倫理、 政治・経済	福祉社会 / 14 ☆	東洋源流思想 / 18 ☆	市民社会 / 18 ☆	国際社会 / 18 ☆	平和主義 / 14 ☆	財政と金融 / 18 ☆	/ 100		/ 100

※選択問題のある教科において、選択していない設問の欄は空白にておきましょう。

学力アップ・志望校合格のための復習法

効率よく学力を伸ばすうえで、受験した模試を繰り返し復習することは非常に大切です。全統模試受験後には学習の手引き（解答・解説集）を読むだけでなく、下記のアイテムを積極的に活用して学力アップ・志望校合格につなげましょう。

STEP 1 模試受験後

【学習の手引き】

解答・解説をしっかりと読み、自己採点シート（巻末掲載）で克服・補強すべき分野を明確にしましょう。

【英語問題音声】

出題された音声問題の音源をダウンロードできます。繰り返し聴くことで、確実な復習を行いましょう。詳細はホームページをご参照ください。

<http://www.keinet.ne.jp/onsei.html>

※Kei-Net 会員の登録（無料）が必要です。

STEP 2 成績資料返却後

【個人成績表】

現在の自分の学力状況を確認し、弱点分野については学習アドバイスを参考に今後の学習に活かしましょう。

【ANTENNA（生徒用成績統計資料）】

個人成績表の見方や各データの確認とあわせて、見直しシートや学習対策（教科科目別）も利用しましょう。

・見直しシート

今回の反省点とこれからの課題をチェックし、今後の対策を立てましょう。

・学習対策（教科科目別）

総評・設問別講評・学習アドバイスなどを読み、復習のポイントをつかみましょう。

【解説講義】

とくに押さえておきたい問題を河合塾講師が解説します。詳細はホームページをご参照ください。

<http://www.keinet.ne.jp/kougi.html>

※Kei-Net 会員の登録（無料）が必要です。

STEP 3 長期休み中や入試直前期

STEP 1・2 に再度必ず取り組み、確実な学力向上につなげましょう。